

東京放射線

総会特集号

2016年5月号

Vol.63 No.739

5月号綴じ込み

“書面表決” 投函のお願い



公益社団法人 東京都診療放射線技師会

<http://www.tart.jp/>

総会資料

研修会等申込書

公益社団法人東京都診療放射線技師会

第67回定期総会資料

お知らせ

クリーンデー（中央区内一斉清掃日）

平成27年度新人奨励賞

平成27年度学術奨励賞

第14回ペイシエントケア学術大会

会告

平成28年度診療放射線技師のための「フレッシュャーズセミナー」

第57回きめこまかな生涯教育

平成28年度多摩支部研修会

公益社団法人東京都診療放射線技師会 第67回定期総会開催について（招集通知）

告示

公益社団法人東京都診療放射線技師会 平成28・29年度役員選挙について

巻頭言

卒業、定年、そして…

葛西一隆

診療放射線技師 業務標準化宣言

いま我が国では「安心して安全な医療の提供」が国民から求められている。そして厚生医療の基本である「医療の質の向上」に向けて全ての医療職種が参加し、恒常的に活動をする必要がある。

私達が携わる放射線技術及び医用画像技術を含む診療放射線技師業務全般についても、国民から信頼される普遍的な安全技術を用いて、公開しなくてはならない。そして近年、グローバルスタンダードの潮流として、EBM (Evidence Based Medicine)、インフォームドコンセント、リスクマネジメント、医療文化の醸成、地球環境保全なども重要な社会的要求事項となっている。

公益社団法人東京都診療放射線技師会では、『国民から信頼され選ばれる医療』の一員を目指し、診療放射線技師の役割を明確にするとともに、各種業務の標準化システム構築を宣言する。

診療放射線技師業務標準化には以下の項目が含まれるものとする。

1. ペイシェントケア
2. 技術、知識の利用
3. 被ばく管理（最適化／低減）
4. 品質管理
5. 機器管理（始終業点検／保守／メンテナンス）
6. 個人情報管理（守秘／保護／保管）
7. 教育（日常教育／訓練／生涯教育）
8. リスクマネジメント
 - ～患者識別
 - ～事故防止
 - ～感染防止
 - ～災害時対応
9. 環境マネジメント（地球環境保全）
10. 評価システムの構築

公益社団法人東京都診療放射線技師会

診療放射線技師のための接遇規範

1. 検査に際しては明瞭で分かりやすい言葉（患者さんの分かる言葉）で話す。
2. 患者さんをお呼びするときは、姓・名を確認する。
3. お年寄り、歩行困難、病状の悪い患者さんに対する検査室のドアの開閉は、特に技師がおこなう。
4. 検査室入室後は、患者さんから目を離さないようにする。
5. 自分の名前を名乗り、検査部位と撮影回数を説明し、患者さんの同意を得てから検査をおこなう。特に小児やお年寄りの方で検査介助が必要なときは、十分な説明をおこない同意を得てから検査の介助をしていただく。
6. 脱衣の必要な検査は、検査着に着替えていただく。検査の特殊性から脱衣が必要なときは、露出部をバスタオルなどで覆う。
7. 検査台の乗り降りは、原則として患者さんの手の届くところに技師がいる。
8. 検査手順を守り、患者さんの身体に手が触れるときは事前に同意を得てから触れる。
9. できるだけ短時間で検査を終了し、「お疲れさまでした」等の癒しの言葉を述べる。
10. 検査室から患者さんが退出するまでは技師の責任である。
11. 検査室は常に整理整頓、清潔であること。
12. 仕業（始業・終業）点検は毎日おこなう。
13. 検査部位ごとの被ばく線量はいつでも答えられるようにしておく。
14. 照射録は正確に記載する。
15. 医療人として患者さんから高い信頼を得られるよう努力する。

公益社団法人 東京都診療放射線技師会

スローガン

チーム医療を推進し、
国民及び世界に貢献する
診療放射線技師の育成

2016年 MAY CONTENTS

目次

診療放射線技師業務標準化宣言	1
診療放射線技師のための接遇規範	2
巻頭言 卒業、定年、そして……副会長 葛西一隆	4
告示 公益社団法人東京都診療放射線技師会 平成28・29年度役員選挙について……選挙管理委員会	5
会告1 公益社団法人東京都診療放射線技師会 第67回定期総会開催について（招集通知）	6
会告2 平成28年度多摩支部研修会……多摩支部委員会	7
会告3 平成28年度第2回業務拡大に伴う統一講習会	8
会告4 平成28年度診療放射線技師のための「フレッシュャーズセミナー」 （第56・57回日暮里塾ワンコインセミナー合同開催）……学術教育委員会	10
会告5 第57回きめこまかな生涯教育……学術教育委員会	12
会告6 第14回ペイシェントケア学術大会……学術教育委員会	13
会告7 平成27年度学術奨励賞……学術教育委員会	14
会告8 平成27年度新人奨励賞……学術教育委員会	15
お知らせ1 クリーンデー（中央区内一斉清掃日）……第2地区	16
お知らせ2 東放技会員所属地区のご案内……情報委員会	17
公益社団法人東京都診療放射線技師会 第67回定期総会資料	
・第1号議案 平成27年度事業報告（案）……	18
Ⅰ 総括	
Ⅱ 事業報告	
Ⅲ 活動報告	
Ⅳ 活動報告（庶務概要）	
・第2号議案 平成27年度決算報告（案）……	39
平成27年度監査報告……	48
・第3号議案 平成28年度事業計画（案）……	49
Ⅰ 総括	
Ⅱ 定款に基づく本会の事業	
Ⅲ 委員会事業計画	
・第4号議案 平成28年度予算（案）……	59
パイプライン	
・平成28年度関東甲信越診療放射線技師学術大会……	61
・第33回中央医療技術専門学校 同窓会総会・中央放射線学会……	63
平成27年度第11回理事会報告……	64
研修会等申込書……	69

Column & Information

・休載のお知らせ	3
・学術講演会・研修会等の開催予定	68
・求人情報	71

休載のお知らせ

5月号は総会資料掲載の特集号のため「連載誌上講座」、「こえ（印象記）」、「イエローケーキ」は休載いたします。

巻頭言



卒業、定年、そして・・・

副会長 葛西一隆

第二次安倍内閣で掲げられている地方創生とは、「人口減や雇用減に苦しむ地方自治体の活性化を目指すこと」。平成26年9月、人口減や少子高齢化などに取り組む「まち・ひと・しごと創生本部」が設置された。これは内閣総理大臣を本部長とし、新設の地方創生担当大臣と内閣官房長官を副本部長、他の全ての国務大臣を本部員とする組織で、まさに鳴り物入りの国策である。同年11月には「まち・ひと・しごと創生法」と「地域再生法の一部を改正する法律」の地方創生関連二法が可決・成立した。また昨年には、地方の特産品の普及を促す「ふるさと名物応援制度」が創設され、中小企業地域資源活用促進法なども改正・施行された。これらの政策は、経済回復の恩恵が都市部に集中しがちなことから、地方都市の不満を和らげる狙いがあると言われている。その最中、本年3月26日、北海道新幹線が開業した。これこそ昭和21年に始まった青函トンネル地質調査の開始以来70年の時を経て、北海道民の切なる願いが叶った瞬間であった。まさに地方創生の起爆剤となっているかのごとく、メディアを介してさまざまな人々の歓喜の姿が映し出された。

さて、その反面、廃線・廃止、無人化、そして、在来線の第三セクターへの移管も同時並行で行われている。特に赤字路線においては、いわゆるリストラを拡大しなければ運営することも困難となってしまうのだ。ある学生が高校卒業と同時に、地元の駅が廃止されてしまったことを嘆いているニュースも流れていた。新幹線でドンドン盛りあがっている一方で、陰に隠れて先細りになっている現実もある。昨年開業した北陸新幹線は、乗客が3倍になったと言われているが、在来線は第三セクター4社に移行し、地域の人達は逆に不便になり、料金も高くなったと聞く。日本人の夢の実現は誇らしいが、その裏には厳しい現実も併せ持っていることを忘れてはならない。目先のことだけ考えるだけではいけないのだ。

しかしながら時代の流れに逆らうことはできない。一世を風靡した在来特急も、いずれは新幹線に置き換わるのが常である。オックスフォード大学が認定した「10年後に消える職業」で、仕事はほぼ半減するとも言われている。日進月歩、いや秒進分歩の勢いで進歩するテクノロジーは、われわれの職業構造も変えてしまっているのだ。地方創生の名の下にさまざまなものが刷新されていく時代の中で、新たな流れを模索することも急務であると考ええる。

私事ではあるが、私は本年3月で職場を定年退職した。大きなポイント分岐点を通じた私は、ある意味で次世代の人々へ移管されたのである。自分は仕事から卒業するにあたり、廃線に続く道だけは歩きたくない。今後何をどうしたらいいのか、ゆっくりと考えていきたいと思う。翻って考えるに、診療放射線技師も既存の使命を果たすだけでなく、安全・安心をモットーにしてドンドン変わっていかなくてはならないのである。決して“卒業”すること無く、新たな活路へと常に邁進していかなくてはならないと考える。

告 示

公益社団法人東京都診療放射線技師会 平成28・29年度役員選挙について

平成28年5月1日

平成28・29年度の公益社団法人東京都診療放射線技師会 役員選挙立候補者について、平成28年3月1日付にて告示し、平成28年4月7日立候補締め切りとした。

結果、次の立候補があったので審査し受理した。

会 長 立候補者

篠原 健一（河北総合病院）

監 事 立候補者

葛西 一隆

（帝京大学医療技術学部診療放射線学科）

野田 扇三郎

（野田税理士事務所）

※野田扇三郎は、定款第21条により会
員外監事としての立候補である。

理 事 立候補者（五十音順）

浅沼 雅康（東京女子医科大学病院）

安宅 里美（本多病院）

石田 秀樹（昭和大学大学院保健医療学研究科）

市川 篤志（日本大学医学部附属板橋病院）

市川 重司（公立福生病院）

江田 哲男（東京都済生会中央病院）

工藤 年男（春日部市立病院）

齊藤 謙一（東京通信病院）

白木 尚（東京大学医学部附属病院）

鈴木 雄一（東京大学医学部附属病院）

関 真一（立正佼成会附属佼成病院）

高野 修彰（東京通信病院）

高橋 克行（足立共済病院）

竹安 直行（日本赤十字社医療センター）

野口 幸作（東京臨海病院）

長谷川雅一（慶應義塾大学病院）

崎浜 秀幸（百草の森ふれあいクリニック）

原子 満（帝京大学医学部附属溝の口病院）

平瀬 繁男（東京医科大学病院）

投票日：平成28年6月26日（日）公益社団法人東京都診療放射線技師会 第67回定期総会開催日

開票日：平成28年6月26日（日）公益社団法人東京都診療放射線技師会 第67回定期総会開催日

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1

ステーションプラザタワー505

公益社団法人東京都診療放射線技師会

選挙管理委員会

委員長 栗屋 浩介

委 員 比内 聖紀

北岡 勇人

關 良充

篠田 浩

会 告 1

公益社団法人東京都診療放射線技師会 第67回定期総会開催について（招集通知）

標記につきまして、本会定款第14条の規定に基づき、定期総会を下記の日程で開催しますので、正会員の方々のご参集をお願い致します。また、やむを得ない理由のため総会にご出席できない方は、定款第18条に基づき、期日までに書面評決表の投函をお願い致します。

記

開催日 平成28年6月26日（日）

受付 15時00分～

総会 15時30分～

会場 日暮里サニーホール

東京都荒川区東日暮里5-50-5 ホテルラングウッド4階 日暮里サニーホール

Tel：03-3807-3211

アクセス JR日暮里駅南口より徒歩1分

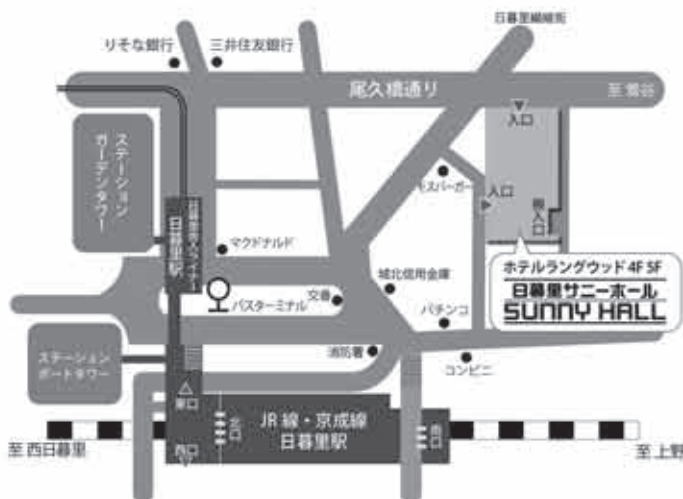
議 事 第1号議案 平成27年度事業報告（案）
第2号議案 平成27年度決算報告（案）
平成27年度監査報告
第3号議案 平成28年度事業計画（案）
第4号議案 平成28年度予算（案）

以上

公益社団法人東京都診療放射線技師会
会長 篠原 健一

お願い

1. ご出席の際は、必ず総会資料である会誌「東京放射線」5月号をご持参ください。また、「第67回定期総会議事の表決について」および「委任状」を同封いたしました。総会にご出席できない方は、必要事項をご記入の上、必ず投函をお願いします。
2. 定期総会議事について書面表決された方は、「委任状」へのご記入は不要です。
3. 本会告をもって招集通知と致します。多数の会員のご出席をお願いします。



平成28年度多摩支部研修会

テーマ「急性期から慢性期まで脳梗塞を見て見よう！ －検査と画像所見を中心に－」

講 師：東京大学医学部附属病院 鈴木 雄一

今回の第13地区研修会は以前、多摩地域でMRIについてご講演いただき大変ご好評でした東京大学医学部附属病院の鈴木雄一先生に再びご講演いただきます。

今回のテーマは、「急性期から慢性期まで脳梗塞を見て見よう！－検査と画像所見を中心に－」と題し、診る目を養う研修会となっています。

初心者の方はもちろん、またベテランの方にも再度知識の確認にもなると思われます。皆さまのご参加をお待ちしております。

記

日 時：平成28年5月17日(火) 19時00分～20時30分（受付開始18時15分～）

場 所：国分寺労政会館 第4会議室

東京都国分寺市南町3-22-10 TEL 042-323-8515

ア ク セ ス：J R中央線国分寺駅 南口下車 徒歩約5分

受 講 料：診療放射線技師1,000円 一般・新卒かつ新入会員ならびに学生 無料

申 込 方 法：東放技ホームページ (<http://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォーム⇒研修会名【平成28年度多摩支部研修会】⇒研修会申し込み先：【多摩支部】を選びご登録ください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。（※当日参加も可能です）

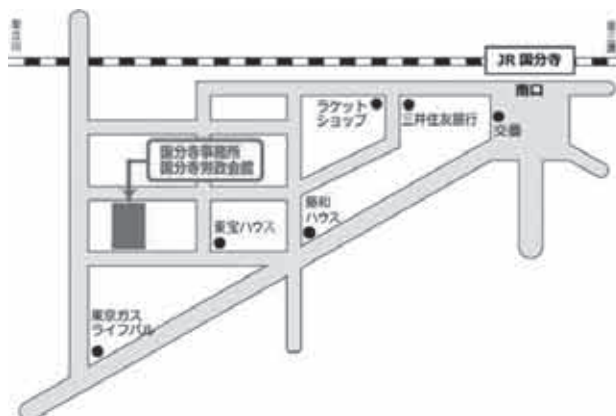
問い合わせ：多摩支部委員会 E-Mail：shibu_tama@tart.jp

第13地区委員長 崎浜 秀幸

第12地区委員長 鈴木 晋

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上



平成28年度第2回業務拡大に伴う統一講習会

主催：公益社団法人日本診療放射線技師会 実施：公益社団法人東京都診療放射線技師会

診療放射線技師法が平成26年6月18日に一部改正され、平成27年4月1日施行されました。具体的には、CT・MRI検査等での自動注入器による造影剤の注入、造影剤注入後の抜針・止血、下部消化管検査の実施（ネラトンチューブ挿入も含めて）、画像誘導放射線治療時の腸内ガスの吸引のためのチューブ挿入であり、診療放射線技師の業務内容が拡大しました。以上の業務を行うための条件として、医療の安全を担保することが求められています。この業務拡大に伴う必要な知識、技能、態度を習得することを目標とし、“業務拡大に伴う統一講習会”と称し、2日間にわたり実施することとしました。

本講習は厚生労働省と公益社団法人日本診療放射線技師会が検討したカリキュラムに従い、都道府県放射線技師会が講習会を運営し、一定レベルの講習会を全ての診療放射線技師が受講できる環境を提供することを目的としています。本年度は、静脈注射（針刺しは除く）講習会修了者との縛りを外します。本会において本年度5回実施予定の第2回目として開催致します。

記

日 時：平成28年7月17日（日）9時00分～17時10分（受付8時30分から）
平成28年7月18日（月）9時00分～17時30分（受付8時40分から）

場 所：首都大学東京 荒川キャンパス
東京都荒川区東尾久7-2-10

ア ク セ ス：日暮里・舎人ライナー 熊野前駅徒歩3分

募 集 人 数：100名

申込み期間：平成28年5月2日～平成28年7月2日

受 講 料：会 員 15,000円 非会員 60,000円

但し、各種講習受講者減免として

会 員 静脈受講者：13,000円 注腸受講者：5,000円、静脈注腸受講者：3,000円

非会員 静脈受講者：50,000円 注腸受講者：35,000円、静脈注腸受講者：15,000円

申 込 方 法：JART情報システム内のイベント申込メニューから申し込むこと

注）東放技事務局および東放技HPからのお申し込みはできません

受講料振込等：申し込み後、日放技より振込み先の案内があります

講習会修了基準：次のいずれかに該当する場合は、修了とみなしません

ア）講習時間15単位（1単位50分）に対し、欠課の合計時間が45分を超えた場合

イ）欠課が15分を超えたコマが1つ以上あった場合

生涯学習カウント：修了者は「学術研修活動」カウントが付与されます

以上

プログラム

1 日目

時限	時 間		内 容	
	8:30～ 8:50	20	受付	——
	8:50～ 9:00	10	オリエンテーション	
1	9:00～ 9:50	50	静脈注射（針刺しは除く）1*	講義（DVD 聴講）
2	9:50～10:40	50	静脈注射（針刺しは除く）2*	講義（DVD 聴講）
3	10:50～11:40	50	静脈注射（針刺しは除く）3*	講義（DVD 聴講）
	11:40～12:40	60	昼休み	——
4	12:40～13:30	50	下部消化管 1*	講義（DVD 聴講）
5	13:30～14:20	50	下部消化管 2*	講義（DVD 聴講）
6	14:30～15:20	50	下部消化管 3*	講義（DVD 聴講）
7	15:20～16:10	50	下部消化管 4*	講義（DVD 聴講）
8	16:20～17:10	50	法改正	講義（DVD 聴講）

2 日目

	8:40～ 9:00	20	受付	——
9	9:00～ 9:50	50	IGRT1	講義（DVD 聴講）
10	9:50～10:40	50	IGRT2	講義（DVD 聴講）
11	10:50～11:40	50	IGRT3	講義（DVD 聴講）
	11:40～12:40	60	昼休み	——
12	12:40～13:40	60	BLS	実習
13	13:40～14:30	50	静脈注射（針刺しは除く）実習	実習
14	14:40～15:30	50	下部実習	実習
15	15:30～16:20	50	IGRT 実習	実習
16	16:30～17:20	50	確認試験	試験
	17:20～17:30	10	修了式	

*受講済みの場合、講義免除対象とする。ただし実習及び確認試験は免除対象外である。

■ 荒川キャンパス

所在地

〒116-8551 東京都荒川区東尾久7-2-10
Tel 03-3819-1211（代表）

所属組織

健康福祉学部・人間健康科学研究科

アクセス

日暮里・舎人ライナー「総野前」駅下車徒歩3分
都電荒川線「総野前」駅下車徒歩3分
田端駅から都営バス編 44 系統「北千住駅行」に乗車
「首都大荒川キャンパス前」下車徒歩 0 分



平成28年度診療放射線技師のための 「フレッシューズセミナー」

第56・57回日暮里塾ワンコインセミナー（新入会促進セミナー）合同開催

主催 公益社団法人日本診療放射線技師会、公益社団法人東京都診療放射線技師会

このたび平成28年度診療放射線技師のための「フレッシューズセミナー」を第56・57回日暮里塾ワンコインセミナー（新入会促進セミナー）と合同で開催致します。

これは公益社団法人日本診療放射線技師会と公益社団法人東京都診療放射線技師会の共同企画であり、新人診療放射線技師を対象としたセミナーです。このセミナーの特徴は、医療者として必要な医療安全学、医療感染学、エチケット・マナーを学ぶだけではなく、診療に対応できるよう知っておくべき基礎知識の習得を目的として開催します。

今回は同じ内容で2回開催いたします。ご都合の良い方を選びご参加ください。

記

日 時：第1回目 平成28年5月29日（日）8時50分～17時30分（受付開始8時30分～）

第2回目 平成28年6月12日（日）8時50分～17時30分（受付開始8時30分～）

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505

ア ク セ ス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

受講対象者：診療放射線技師として新入職した者、または経験2～3年程度の者

受 講 料：無 料

申 込 方 法：東放技ホームページ（<http://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

（申し込みフォームをご利用の際の研修会申込先は、“学術教育委員会”宛てを選択してください。）

講習会修了基準：次のいずれかに該当する場合は、修了とみなしません。

ア）講習時間に対し、欠課の合計時間が1割を超えた場合

イ）欠課が15分を越えたコマが一つでもあった場合

生涯学習カウント：修了者は「生涯教育」カウントが付与されます。

締 め 切 り：1回目 平成27年5月22日（日）

2回目 平成27年6月5日（日）

問い合わせ：学術教育委員長 市川重司 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

—プログラム（5/29・6/12 共通）—

限	時 間	科 目
	8:50～ 9:00	開講式・オリエンテーション
1	9:00～10:00	エチケット・マナー講座・医療コミュニケーション
2	10:00～10:45	医療安全対策講座
3	10:55～11:40	感染対策講座
4	11:40～12:10	撮影・検査のための心構え～接遇・患者心理～
昼 食		
5	13:00～13:30	技師会活動紹介
6	13:30～14:30	胸部撮影（技術、装置、解剖）
7	14:40～15:40	気管支解剖
8	15:50～16:20	CT 装置の基礎と撮影技術
8	16:20～16:50	被ばく低減
9	16:50～17:20	入会案内
	17:20～17:30	閉講式

【東京都診療放射線技師会研修センター】



第57回きめこまかな生涯教育（入会促進）

テーマ「マンモグラフィはじめの一步」

～これから始める方に～

今回は乳腺撮影を特集します。入職や異動で新たにマンモグラフィ撮影を始める方に、最適な内容となっております。新入職で技師会に入会されていない方も多い時期と思いますので、今回は入会促進の一環として、会員・非会員を問わず一律の受講料で開催いたします。

多くの方の参加をお待ちしております。

プログラム

15:00—15:30	「解 剖」	国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院	皆川 梓 氏
15:30—16:00	「装 置」	公益財団法人東京都保健医療公社東京都がん検診センター	鳥井志真子 氏
16:00—16:30	「日常管理（精度管理）」	さいたま赤十字病院	岡田 智子 氏
16:30—17:00	「ブレイクタイム（入会促進、乳腺関連レクチャー）」	シーメンス・ジャパン株式会社	平林 克巳 氏
17:00—17:30	「カテゴリー分類」	公益財団法人東京都保健医療公社東京都がん検診センター	伊藤 聖美 氏
17:30—18:00	「ポジショニング」	公益財団法人東京都保健医療公社東京都がん検診センター	高嶋 優子 氏

記

日 時：平成28年5月28日（土）15時00分～18時00分（14時30分受付）

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505

ア ク セ ス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

受 講 料：3,000円（当日徴収）

定 員：60名（定員になり次第締め切り）

申 込 方 法：東放技ホームページ（<http://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

（申し込みフォームをご利用の際の研修会申込先は、“学術教育委員会”宛てを選択してください。）

カウント付与：日本診療放射線技師会生涯教育3.0カウント付与

問い合わせ：学術教育委員長 市川重司 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

第14回ペイシエントケア学術大会

テーマ「医療従事者の教育現場」

開催日：平成28年6月26日(日)

開催場所：日暮里サニーホール（ホテルラングウッド4階）

〒116-0014 東京都荒川区東日暮里5-50-5

参加費：診療放射線技師1,000円、一般・新卒かつ新入会員ならびに学生 無料

主催：公益社団法人東京都診療放射線技師会

後援：東京都（予定）、荒川区（予定）、公益社団法人日本放射線技術学会東京支部（予定）、
公益社団法人東京都看護協会（予定）、公益社団法人東京都臨床検査技師会（予定）

カウント付与：日本診療放射線技師会学術研修4.5カウント付与

以上

プログラム

9:55～10:00 主催者挨拶

第14回ペイシエントケア学術大会大会長 篠原 健一
(公益社団法人東京都診療放射線技師会 会長)

10:00～10:20 指定演題（教育関連演題）

1. 各施設における新人教育の実態（教育） 日本赤十字社医療センター 緒方 達哉
2. 一般X線撮影検査における医療安全に効果をもたらした教育システムの構築について
昭和大学藤が丘病院 秋山 真之

10:20～11:40 パネルディスカッション「医療従事者の教育現場」

1. 臨床検査技師の教育現場から 東京都立広尾病院 星野 真理
2. 看護師の教育現場から 慶應義塾大学病院 鎮日美代子
3. 診療放射線技師の教育現場から 春日部市立病院 工藤 年男

11:45～12:30 ランチョンセミナー「タブレットで変わる医療 ～個人から施設、施設から地域へ～」

1. 電子書籍サービス 株式会社ジェイマックスシステム 高倉 秀
2. 画像参照サービス 株式会社ジェイマックスシステム 箱石 卓

13:15～14:00 教育講演「国際化への第一歩」

講師 松浦 由佳 先生
座長 第14回ペイシエントケア学術大会 副大会長 白木 尚

14:05～15:05 特別講演（公開講座）

「遺伝情報を活用した近未来医療 ―患者にとって最も安心・安全な病院を目指して―」

講師 順天堂大学大学院医学研究科ゲノム・再生医療センター 助教 茂櫛 薫 先生
座長 第14回ペイシエントケア学術大会 大会長 篠原 健一

<会場外 電子書籍関連品展示>



平成27年度学術奨励賞

演 題 名 Exposure Indexを利用したX線撮影条件の最適化の方法
発 表 者 竹安 直行
施 設 名 日本赤十字社医療センター
発 表 学 会 第31回日本診療放射線技師学術大会

【受賞理由】

昨今のデジタル技術は高く、画質に関しては一定の領域に達しているといっても過言でない。一方撮影条件に関しては曖昧な条件でも一定の画質を保った画像を作成してしまうために撮影条件の適正化が切望される。そのような背景の中、Exposure Index値より最適条件を追求する本研究は重要な意味を持つと考える。研究本題では管理幅、換算表、計算式など多くのデータより分析を行い、良好な結果を算出しており臨床への可能性を示唆する結果となっている。今後、多くの部位による算出および多くの施設での利用実績が出ることを期待する。

平成27年度新人奨励賞

演 題 名 胸骨2方向撮影の一考察
 発 表 者 土谷 健人
 施 設 名 公立福生病院
 発 表 学 会 平成27年度関東甲信越診療放射線技師学会

【受賞理由】

胸骨撮影は頻度が少なく、撮影条件、ポジショニングも難しいことから再撮影が多くなる部位の一つでもある。また救急で患者状態が悪い中での撮影も強いられることが多く、精度の高い撮影手技が切望される。そのような中、本研究は患者にも優しく有用性が高い撮影手技と考えられる。今後さらなる臨床データを含めた発表を期待する。

演 題 名 CT検査における造影剤副作用発生時の環境因子について
 発 表 者 小平 彩加
 施 設 名 昭和大学横浜市北部病院
 発 表 学 会 第31回日本診療放射線技師学会

【選出理由】

造影剤使用時における副作用は軽微な事象がほとんどであるが、重篤な事象の発症も認識しておかなくてはならない。今回、副作用発生時の環境因子を洗い出し、分析を行った研究は造影剤を使用する上で大変貴重なデータで発生率低減にも結び付く結果と思われる。より安全に施行する環境を構築することは、われわれの責務で有意義な研究である。今後も継続的な調査を望まれる。

演 題 名 栄養補助食品によるMRI画像への影響
 発 表 者 山田 美彩子
 施 設 名 東京通信病院
 発 表 学 会 第31回日本診療放射線技師学会

【受賞理由】

栄養補助食品は多くの人が利用する中、成分によっては検査に支障を来す可能性がある。本研究はMRI検査時の影響を研究したもので、興味深く詳細な検討は臨床時に大変有用であり、多くの施設においても貴重な情報元となる可能性を秘めている。今後も継続的な分析を行いさらなる報告を期待する。

お知らせ 1

「クリーンデー（中央区内一斉清掃日）」

第2地区は昨年度より地域の環境美化とリサイクル運動の促進を目的とする「中央区クリーンデー」に参加しております。

城東支部活動の「中央区健康福祉まつり」の会場となる、中央区保健所ならびにあかつき公園の清掃活動を実施します。奮って参加くださいますようお願い申し上げます。

記

日 時：平成28年5月29日（日） 8：45～ 2時間程度

活動エリア：中央区保健所およびあかつき公園周辺

集 合 場 所：中央区保健所入り口

※現地集合になります。技師会スタッフジャンパーを目印にご参加ください。

参 加 費：無 料

申し込み方法：参加希望の方は下記へお申し込みください。

（詳細な案内を連絡させていただきます）

問い合わせ：第2地区委員長 藤田 賢一 E-Mail：area02@tart.jp

以上

患者さんに 優しいあたたかさを…

寝台用保温マット

薬事非該当商品

患者さんが寝台に乗ったときの
“ヒヤッと感”と“硬さ”を
緩和します。

カーボン面状発熱体の
採用により、マット面全体に
均一な保温性と、優れた
X線透過性を実現しました。

※一般診察台、X線撮影台、ブッキー撮影台などにご使用いただけます。
※本マットは起倒型寝台、手術台には対応しておりません。
※電波障害の恐れがありますので、心電計等を併用する場合は事前に確認をしてください。

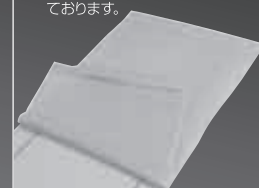
WARM MAT
for Patient comfortable

※カタログをご希望の方は、下記の弊社営業部宛て請求ください。

MORIYAMA

裏面（滑りにくい材質を採用）

オプション
マットカバー（不織布防水コート付）
※MW-01、MW-02共にご用意しております。



MORIYAMA
MEDICAL EQUIPMENTS
SINCE 1954

株式会社森山X線用品
MORIYAMA X-RAY EQUIPMENTS CO., LTD.

営業部/〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目24番11号 TEL.03-3811-5811(代) FAX.03-3811-5484
本 社/〒123-0873 東京都足立区扇1丁目52番12号 TEL.03-3898-3151(代) FAX.03-3898-3510
http://www.moriyama-x.co.jp E-mail info@moriyama-x.co.jp

お知らせ 2

あなたはご自分の所属地区をご存じですか？

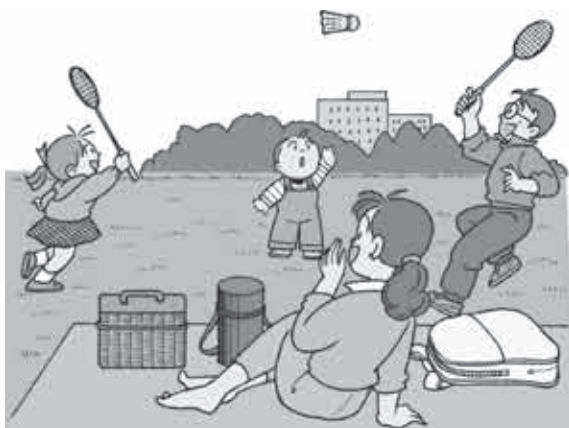
東京都診療放射線技師会は、東京を13の地区に分け、東京に隣接する千葉方面・神奈川方面・埼玉方面を加えた計16地区で構成されています。

本会ホームページ<http://www.tart.jp/>に各地区の表と地図が掲載されていますので、ぜひ活用ください。



なお、毎月月替りで、各地区の特色や活動を紹介しています。地区表の上の地区名からリンクしていますので、こちらもぜひご覧ください。

情報委員会



第1地区	第2地区	第3地区	第4地区
第5地区	第6地区	第7地区	第8地区
第9地区	第10地区	第11地区	第12地区
第13地区	第14地区	第15地区	第16地区

所属地区	第1地区	第2地区	第3地区	第4地区
第1地区	中央区	台東区	江東区	江東区
第2地区	豊島区	荒川区	足立区	足立区
第3地区	目黒区	品川区	目黒区	目黒区
第4地区	目黒区	品川区	目黒区	目黒区
第5地区	目黒区	品川区	目黒区	目黒区
第6地区	目黒区	品川区	目黒区	目黒区
第7地区	目黒区	品川区	目黒区	目黒区
第8地区	目黒区	品川区	目黒区	目黒区
第9地区	目黒区	品川区	目黒区	目黒区
第10地区	目黒区	品川区	目黒区	目黒区
第11地区	目黒区	品川区	目黒区	目黒区
第12地区	目黒区	品川区	目黒区	目黒区
第13地区	目黒区	品川区	目黒区	目黒区
第14地区	目黒区	品川区	目黒区	目黒区
第15地区	目黒区	品川区	目黒区	目黒区
第16地区	目黒区	品川区	目黒区	目黒区



第1号議案 平成27年度事業報告（案）

I 総括

平成27年度は「戦後70年」「エックス線発見120周年」「診療放射線技師法改正」など、日本にとってもわれわれの職能において多くの節目があった。さまざまなニュースが流れた中で、ノーベル生理学・医学賞を大村智氏が、翌日には物理学賞を梶田隆章氏が受賞し、2年連続しかも2日連続の快挙に、日本人として大きな誇りとよろこびであり、希望を感じたできごとであった。

大村氏の受賞について安倍晋三首相は「研究がなければ亡くなったかもしれない何億人の命が救われた。日本人として誇りに思う」とのべた。大村氏も「研究者になってからも、どうしたら世の中のため人のためになるかなと考えてきた」と語った。その信念の根底には、子供のころ祖母からくりかえし教えられた「人のためになることを考えなさい」であったという。公益社団法人としての姿勢、心構えにも通ずる信念である。

なお、ニュースは喜ばしいものばかりではない。昨年は5月と11月に、われわれ診療放射線技師が携わる業務において、大変に痛ましいことであるが受診者・患者が死亡するという事故が起きた。原因の究明とともに再発防止について、職能全体の問題として取り組まなければならない。あらためて、心からのご冥福をお祈り申し上げる。

昨年4月の診療放射線技師法改正による「業務範囲拡大に伴う統一講習会」を本会では全国に先駆け、7月18日（土）～19日（日）に第1回を開催した。多くの会員・役員の努力により本会だけでも6回開催することができた。ファントムを使った実習を伴うため一回の実施人数が最大60人程度、また過去に「静脈注射後の抜針・止血」講習会受講生であることの制約があり、講習会修了者はまだ250名ほどである。それでも単純に本会会員数に対する比率でいえば約8人に1人が受講したことになる。平成28年度は、日本診療放射線技師会全体で1万人規模での実施を計画しているが、全国の会員数の約1/3を占める関東甲信越地域、とりわけ東京都診療放射線技師会の果たす役割は大きいと感じている。

8月にシンガポールで開催された20th AACRT (Asia Australasia Conference of Radiological Technologists) において、4年後（2019年）の開催地に日本が立候補するため、中澤日本診療放射線技師会会長に同行し開催都市候補として会議に出席した。オーストラリアとの決選投票となり結果は8対8。異例の抽選となり、議長指名によりミャンマー代表が籤を引き2019年のAACRTはオーストラリアに決定。日本は2021年の開催となった。日本での国際大会は少し先延ばしとなったが、この時の経験により、東アジアからオーストラリア・ニュージーランドの人々との交流、とりわけアジアの新興国や近隣の首都（ソウルなど）との交流の必要性を感じた。2020年の東京オリンピック・パラリンピックも踏まえ、首都東京の職能団体として取り組むべき課題があるはずである。

われわれ診療放射線技師は国民の皆さんの信頼に応え、医療安全の確保、医療及び公衆衛生の向上に寄与すべく、さまざまな方策を展開しなければならない。安心・安全そして納得できる医療技術の提供を求められている。常に最先端の医療技術を学び、Evidence（最善の根拠）と専門性と患者の価値観の統合に基づいた医療技術＝EBMを提供する必要がある。昨年度も、各種認定技師・専門技師の育成を関連団体と連携しながら推進し、本部または各支部・地区主催の各種講演会、セミナー、勉強会を開催した。スローガンである「チーム医療を推進し、国民及び世界に貢献する診療放射線技師の育成」についても、日本診療放射線技師会と連携して取り組んできた。今回の業務拡大の結果が国民医療のためによかったのか、チーム医療推進に寄与したのか検証が行われている。それがさらなる業務拡大につながる結果でなければならない。

本会事業・活動の推進に対し、多大なご理解をいただいたことに感謝申し上げるとともに、新年度も今まで以上に都民・国民・会員のために本会の事業を推進する所存であり、皆さま方より一層のご支援とご協力をお願いする次第である。

Ⅱ 事業報告

1. 診療放射線技術の向上に関する調査・研究および指導に関する事業

1) 第13回ペイシェントケア学術大会

開催日時：平成27年6月27日（土）9時55分～15時00分

開催場所：日暮里サニーホール

大会テーマ：「がん患者をサポートする医療者」

講師：

◆パネルディスカッションⅠ「がん検査をサポートする医療者」

1. 「消化器内視鏡技師として求められる役割」

さくらい消化器科内科

堀内 春美

2. 「臨床検査技師（尿素呼気検試験）として求められる役割」

日本大学医学部附属板橋病院

荒木 秀夫

3. 「診療放射線技師として求められる役割」

（公財）東京都保健医療公社東京都がん検診センター

高嶋 優子

◆パネルディスカッションⅡ「がん検査をサポートする医療者」

1. 「がん看護専門看護師として果たすべき役割」

順天堂大学医学部附属順天堂医院

中野真理子

2. 「管理栄養師（術後の食事管理）として果たすべき役割」

東京労災病院

奥田 恵子

3. 「歯科衛生士（口腔管理）として果たすべき役割」

東邦大学医療センター大森病院

久保田玲子

◆ランチョンセミナー「良質な消化管検査を支える検査器具、薬剤」

1. 「二重造影撮影に適した高濃度低粘性バリウムの特性について」

カイゲンファーマ株式会社

西村 正生

2. 「大腸CT用『エニマCO2』によるスムーズな腸管拡張」

堀井薬品工業株式会社

中堀 朋彦

3. 「大腸CT前処置について」

株式会社伏見製薬所

安藤 伸夫

◆教育講演

「胃がん検診から治療まで～バリウム検査の必要性和診療放射線技師の役割」

埼玉県立がんセンター

腰塚 慎二

◆特別講演（公開講座）

「カプセル内視鏡の現状と将来展望」

富士フイルムメディカル株式会社 内視鏡超音波事業本部カプセル販促G

森本 淳

参加人数：151名（診療放射線技師117名、一般34名）

2) 第14回サマーセミナー

開催日時：平成27年8月29日（土）15時00分～17時20分

開催場所：東京医科大学 新教育研究棟（自主自学館）3階大教室

大会テーマ：「急性疾患ア・ラ・カルトⅠ」

講師：虫垂炎

日本大学医学部附属板橋病院

市川 篤志

胆石症

東京医科大学病院

岡本 淳一

尿管結石

日赤医療センター

高橋 優弥

急性膵炎

日本大学医学部附属板橋病院

比内 聖紀

イレウス

多摩南部地域病院

圓城寺純男

消化管穿孔

公立福生病院

野中 孝志

参加人数：94名（会員73名、非会員6名、一般・学生15名）

3) 第14回ウインターセミナー

開催日時：平成28年1月23日（土）15時00分～17時10分

開催場所：東京医科大学 研究教育棟4階第2講堂

大会テーマ：「急性疾患ア・ラ・カルトⅡ～血管画像所見を学ぶ～」

講師：食道静脈瘤	公立福生病院	野中 孝志
肺塞栓症（肺梗塞）	日本大学医学部附属板橋病院	比内 聖紀
上腸間膜動脈（SMA）症候群	東京医科大学病院	岡本 淳一
大動脈解離・瘤	東京大学医学部附属病院	長谷川浩章

参加人数：60名（会員56名、非会員4名）

4) 第18回メディカルマネジメント

開催日時：平成27年11月12日（木）19時00分～20時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テーマ：「医療訴訟の現状とコメディカル（放射線技師）が知っておきたい法の知識」

講師：東京大学医学部附属病院 関谷 剛

参加人数：59名（会員54名、非会員3名、学生2名）

5) 平成27年度診療放射線技師のための「フレッシューズセミナー」

(1) 診療放射線技師のための「フレッシューズセミナー」（第45回日暮里塾ワンコインセミナー同時開催）

開催日時：平成27年5月31日（日）9時00分～17時10分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

主催：公益社団法人東京都診療放射線技師会、公益社団法人日本診療放射線技師会

講師：エチケット・マナー講座	東京通信病院	大室 正巳
社会人講座	東京通信病院	大室 正巳
感染対策講座（講義・実習）	公立福生病院	市川 重司
技師会活動紹介	東京臨海病院	野口 幸作
	公立福生病院	市川 重司
医療安全対策講座	東京都済生会中央病院	江田 哲男
胸部単純撮影講座	日放技教育委員	野口 幸作
画像診断用解剖学講座（X-P、CT、MRI画像を中心に）		
	公立福生病院	市川 重司
入会案内	東京臨海病院	野口 幸作

参加人数：61名（非会員61名）

(2) 診療放射線技師のための「フレッシューズセミナー」（第47回日暮里塾ワンコインセミナー同時開催）

開催日時：平成27年6月14日（日）9時00分～17時10分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

主催：公益社団法人東京都診療放射線技師会、公益社団法人日本診療放射線技師会

講師：エチケット・マナー講座	東京通信病院	大室 正巳
社会人講座	東京通信病院	大室 正巳
感染対策講座（講義・実習）	公立福生病院	市川 重司
技師会活動紹介	東京臨海病院	野口 幸作
	公立福生病院	市川 重司
医療安全対策講座	東京都済生会中央病院	江田 哲男
胸部単純撮影講座	日放技教育委員	野口 幸作
画像診断用解剖学講座（X-P、CT、MRI画像を中心に）		
	公立福生病院	市川 重司
入会案内	東京臨海病院	野口 幸作

参加人数：42名（非会員42名）

6) きめこまかな生涯教育

(1) 第55回きめこまかな生涯教育

開催日時：平成27年5月23日（土）15時00分～17時20分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テーマ：「CT（肺がんを見逃すな!）」

講師：「呼吸器系解剖とCT画像解剖・肺がん病理」

日本大学医学部附属板橋病院

比内 聖紀

「CT撮影技術・被ばく・画像処理」

順天堂大学医学部附属順天堂医院

稲毛 秀一

「肺がんを見逃すな（疾病とCT画像情報）」

北里大学北里研究所病院

小林 隆幸

参加人数：32名（会員32名）

(2) 第56回きめこまかな生涯教育

開催日時：平成27年10月31日（土）15時00分～18時00分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テーマ：「大腸X線検査～より安全な検査構築を～」

講師：「腹部解剖（大腸走行を中心に）と安全な検査を施行する前に」

公立福生病院

市川 重司

「基本撮影手技と安全な空気挿入手技」

国家公務員共済組合連合会立川病院

竹内 金枝

「ブレイクタイム（大腸X線検査用造影剤の組成）」

堀井薬品工業株式会社

中堀 朋彦

「病変描出手技と安全な患者取扱い（動画）」

東京勤労者医療会東葛病院

安藤 健一

参加人数：40名（会員36名、非会員4名）

7) 第15回（公社）東京都診療放射線技師会・（公社）日本放射線技術学会東京部会合同学術講演会

開催日時：平成27年9月17日（木）19時00分～20時30分

開催場所：東京医科大学病院 研究教育棟3階第1講堂

テーマ：「3Dプリンターによる医用画像の造型」

講師：「3Dプリンターの構造やモデル素材について」

株式会社キーエンス マーケティング事業部販売促進グループ

塩崎 暁

「医用画像の3Dプリンター造型までの流れ」

アクト・セン株式会社 GWINテクニカルセンター

中山 光昭

参加人数：53名（会員51名、一般2名）

8) 第8回MRI集中講習会

開催日時：平成28年2月6日（土）14時00分～18時40分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

講師：「原理（基礎）および安全管理（専門試験問題含む）」

杏林大学医学部付属病院

宮崎 功

「パルスシーケンスおよび高速撮像法（パラレルイメージング）（専門試験問題含む）」

虎の門病院

高橋 順士

「MRI用真空固定具の紹介」

株式会社六涛

小田嶋 正

「アーチファクト（専門試験問題含む）」

公立福生病院

野中 孝志

「脂肪抑制（専門試験問題含む）」

東京慈恵会医科大学附属第三病院

北川 久

参加人数：55名（会員50名、非会員5名）

9) 日暮里塾ワンコインセミナー

(1) 第45回日暮里塾ワンコインセミナー（フレッシュャーズセミナー同時開催）

開催日時：平成27年5月31日（日）9時00分～17時10分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

講師：5) 平成27年度診療放射線技師のための「フレッシュャーズセミナー」に記載

参加人数：61名（非会員61名）

(2) 第46回日暮里塾ワンコインセミナー＜学術教育が行く/入会促進＞

開催日時：平成27年6月12日（金）19時00分～20時30分

開催場所：東京都済生会中央病院 新棟7階第1会議室

テーマ：「ミエログラフィ～造影検査からCT撮影まで～」

講師：「ミエログラフィの基礎（解剖、検査方法（透視）」

公立福生病院

佐藤 靖高

「ミエログラフィのCT（CT 検査および臨床）」

東京都済生会中央病院

河内 康志

参加人数：52名（会員49名、非会員3名）

(3) 第47回日暮里塾ワンコインセミナー（フレッシュャーズセミナー同時開催）

開催日時：平成27年6月14日（日）9時00分～17時10分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

講師：5) 平成27年度診療放射線技師のための「フレッシュャーズセミナー」に記載

参加人数：42名（非会員42名）

(4) 第48回日暮里塾ワンコインセミナー＜学術教育が行く/入会促進＞

開催日時：平成27年7月24日（金）19時00分～20時10分

開催場所：順天堂大学医学部附属順天堂医院 D棟7階病院会議室

テーマ：「頭痛-MRI」

講師：東京大学医学部附属病院

鈴木 雄一

参加人数：58名（会員48名、非会員9名、学生1名）

(5) 第49回日暮里塾ワンコインセミナー＜学術教育が行く/入会促進＞

開催日時：平成27年9月30日（水）19時00分～20時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テーマ：「基礎からの一般撮影」

講師：帝京大学医学部附属病院

森 剛

参加人数：103名（会員35名、非会員64名、一般・学生4名）

(6) 第50回日暮里塾ワンコインセミナー

開催日時：平成27年10月22日（木）19時00分～20時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テーマ：「乳腺トモシンセシス」

講師：株式会社日立メディコ

小林 章乃

GEヘルスケア・ジャパン株式会社 阿久津拓光

シーメンス・ジャパン株式会社 平林 克巳

参加人数：30名（会員18名、非会員8名）

(7) 第51回日暮里塾ワンコインセミナー＜学術教育が行く/入会促進＞

開催日時：平成27年11月17日（火）19時00分～20時30分

開催場所：東芝病院 2号館4階講堂

テーマ：「診断参考レベルの意義と技師に求められるもの」

講師：横浜労災病院

渡邊 浩

参加人数：67名（会員52名、非会員12名、一般・学生4名）

(8) 第52回日暮里塾ワンコインセミナー（第12地区研修会合同開催）

開催日時：平成28年1月21日（木）19時00分～20時30分

開催場所：東大和病院 本院7階会議室

テーマ：「高速撮影 ～3T MRI&320列CT～」

講師：CT編 東大和病院 高橋 雄大
MRI編 東大和病院 野口 茂樹

参加人数：56名（会員43名、非会員10名、一般・学生3名）

(9) 第53回日暮里塾ワンコインセミナー

開催日時：平成28年2月18日（木）18時30分～20時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テーマ：「学術教育が選んだ発表演題」

講師：

1. 栄養補助食品によるMRI画像への影響

東京通信病院 山田美彩子

2. 急性期脳梗塞における拡散強調画像のlong TE、high b 値による検討

新柴又駅前クリニック 丸山 里紗

3. 下肢動脈末梢血管治療術前評価法の検討

河北総合病院 渡邊 真弓

4. 読影補助業務開始に向けた施設横断的取り組みについて

多摩南部地域病院 小峰詠里加

5. CT検査における造影剤副作用時の環境因子について

昭和大学横浜北部病院 小平 彩加

6. 胸骨2方向撮影の一考察

公立福生病院 土谷 健人

7. 単純CTにおける正常虫垂の検出率の検討

東京慈恵会医科大学附属第三病院 塚田 亮太

8. BI-RADS MRに基づいた乳腺MRI検査における所見用紙の作成および有用性について

関東中央病院 坂井 香澄

9. 副腎腫瘍計測におけるMPR再構成を用いた有用性について

日本大学医学部附属板橋病院 市川 篤志

10. Exposure Indexを利用したX線撮影条件の最適化の方法

日本赤十字社医療センター 竹安 直行

参加人数：35名（会員35名）

(10) 第54回日暮里塾ワンコインセミナー（第6地区meeting合同開催）＜学術教育が行く/入会促進＞

開催日時：平成28年3月5日（土）16時00分～18時00分

開催場所：中央医療技術専門学校 4号館3階教室

テーマ：「そうだったのか！基礎知識編（一般撮影・CT・MRI）」

講師：公立福生病院 市川 重司
博慈会記念総合病院 伊佐 理嘉
等潤病院 片岡 剛

参加人数：68名（会員27名、非会員14名、一般・学生27名）

(11) 第55回日暮里塾ワンコインセミナー＜学術教育が行く/入会促進＞

開催日時：平成28年3月25日（金）19時00分～20時30分

開催場所：タワーホール船堀

テーマ：「当直時に知っておきたい撮影・画像・読影」

講師：ポータブル編 公立福生病院 市川 重司
C T 編 日本大学医学部附属板橋病院 市川 篤志

参加人数：48名（会員28名、非会員20名）

10) 支部研修会

(1) 多摩支部研修会

開催日時：平成27年4月28日（火）19時00分～20時30分

開催場所：国分寺労政会館 第4会議室

講師：「MR I 安全管理」 東京都済生会中央病院 江田 哲男
「脳梗塞を見逃すな！～種類とその見え方～」
杏林大学医学部付属病院 山村 恒

参加人数：88名（会員88名）

(2) 城東支部研修会

開催日時：平成27年7月16日（木）19時00分～20時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テーマ：「異業種における接遇の取り組みについて」

講師：浅草ビューホテル 総副支配人 鎌形 義雄

参加人数：59名（会員45名、非会員10名、一般4名）

(3) 城北支部研修会

開催日時：平成27年9月25日（金）19時00分～20時30分

開催場所：東京大学医学部附属病院 中央診療棟2 7階中会議室

テーマ：「ロボットスーツHALの医療・福祉分野への活用について」

講師：東京大学医学部附属病院 リハビリテーション部 長谷川真人

参加人数：41名（会員23名、非会員2名、一般16名）

(4) 城南支部研修会

開催日時：平成28年1月22日（金）19時00分～20時30分

開催場所：帝京大学医学部附属溝口病院 研究棟6階

テーマ：「小児放射線科医が求める臨床画像～読影補助評価のためのチェックポイント～」

講師：自治医科大学とちぎ子ども医療センター 古川理恵子

参加人数：110名（会員76名、非会員31名、一般・学生3名）

(4) 城西支部研修会

開催日時：平成28年2月24日（水）19時00分～20時30分

開催場所：東京医科大学病院 教育研究棟4階第2講堂

テーマ：「ティーチングファイル -ここがポイント-」 頸部の画像診断」

講師：東京医科大学病院 勇内山大介

参加人数：86名（会員40名、非会員20名、一般・学生26名）

11) 地区研修会

(1) 第13地区・多摩放射線技師連合会合同研修会

開催日時：平成27年10月30日（金）19時00分～20時30分

開催場所：国分寺労政会館 第4会議室

テーマ：「マンモグラフィーを軸とした症例検討会」

講師：公立昭和病院	宮本 美紀
立川共済病院	土屋 奈津
公立福生病院	熊谷 果南
東京医科大学八王子医療センター	松野 仁美
青梅総合病院	小峰 彩子

参加人数：46名（会員45名、学生1名）

(2) 第6地区研修会

開催日時：平成27年11月6日（金）19時00分～20時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テーマ：「認知症高齢者への関わり方」

講師：東京さくら病院 リハビリテーション科 村島久美子

参加人数：31名（会員20名、非会員10名、一般1名）

(3) 第3地区研修会

開催日時：平成27年11月19日（木）19時00分～20時30分

開催場所：東京医科大学病院 研究教育棟3階 第1講堂

テーマ：「ティーチングファイル－ここがポイント－ASOってなに？病態から治療まで」

講師：「ASOってなに？」 東京医科大学病院 松本 亘
「ASOのCT撮影」 東京医科大学病院 平瀬 繁男
「ASOのIVR」 国立国際医療研究センター病院 若松 和行

参加人数：47名（会員29名、非会員17名、一般1名）

(4) 第4地区研修会

開催日時：平成27年11月27日（金）19時00分～

開催場所：東京都済生会中央病院 新棟7階第1会議室

テーマ：「Exposure Indexの使用方法和注意点」

講師：東海大学医学部付属八王子病院 由地良太郎

参加人数：82名（会員63名、非会員16名、一般3名）

(5) 第12地区研修会（第52回日暮里塾ワンコインセミナー合同開催）

開催日時：平成28年1月21日（木）19時00分～20時30分

開催場所：東大和病院 本院7階会議室

テーマ：「高速撮影 ～3T MRI&320列CT～」

講師：C T編 東大和病院 高橋 雄大
MRI編 東大和病院 野口 茂樹

参加人数：56名（会員43名、非会員10名、一般・学生3名）

(6) 第11地区研修会

開催日時：平成28年2月10日（水）18時30分～20時30分

開催場所：東邦大学医療センター大橋病院 教育棟1F臨床講堂

テーマ：「MRI（再）入門」

講師：「ガドリニウム造影剤入門 ～腎機能と副作用～」
エーザイ株式会社 岸 直也
「頭部MRI入門 ～脳卒中を中心に～」
東邦大学医療センター大橋病院 服部 尚史

参加人数：80名（会員42名、非会員26名、一般12名）

(7) 第1地区研修会

開催日時：平成28年2月19日（金）19時00分～20時00分

開催場所：東京通信病院 管理棟5F小講堂

テーマ：「大腸CTの現状と問題点」

講師：健診会東京メディカルクリニック 三原 嵩大

参加人数：49名（会員42名、非会員7名）

(8) 第14地区研修会

開催日時：平成28年2月20日（土）18時00分～19時30分

開催場所：国保松戸市立病院 4号館地下1階小会議室

テーマ：「医療人の原点を『書』の精神に学ぼう」

講師：書芳会 櫻井 碧濤（さくらい へきとう）

参加人数：12名（会員10名、一般2名）

(9) 第2地区研修会

開催日時：平成28年2月26日（金）19時00分～20時00分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テーマ：「AEDの安全使用」

講師：日本光電 新井 俊明

参加人数：30名（会員26名、非会員2名、一般2名）

(10) 第8地区研修会

開催日時：平成28年2月27日（土）16時30分～18時30分

開催場所：東邦大学医療センター大森病院 5号館地下1階臨床講堂
テーマ：「東邦大学医療センター大森病院中央放射線部PET・RI室概要」
講師：東邦大学医療センター大森病院 石井 亘友
参加人数：28名（会員28名）

(11) 第5地区研修会

開催日時：平成28年3月2日（水）19時00分～20時00分
開催場所：順天堂大学医学部附属順天堂医院 順天堂大学サテライト9 TIKビル6階会議室
テーマ：「神様に生かされた理由」
講師：阿南 里恵
参加人数：29名（会員19名、非会員5名、一般5名）

(12) 第6地区meeting（第54回日暮里塾ワンコインセミナー合同開催）

開催日時：平成28年3月5日（土）16時00分～18時00分
開催場所：中央医療技術専門学校 4号館3階教室
テーマ：「そうだったのか！基礎知識編（一般撮影・CT・MRI）」
講師：公立福生病院 市川 重司
博慈会記念総合病院 伊佐 理嘉
等潤病院 片岡 剛
参加人数：68名（会員27名、非会員14名、一般・学生27名）

12) 特別委員会研修会およびサーベイメータ確認校正

(1) 電離箱式サーベイメータ確認校正

開催日時：平成27年9月27日（日）10時00分～13時00分
開催場所：駒澤大学 駒澤キャンパス
主催：公益社団法人東京都診療放射線技師会 災害対策委員会
参加人数：6名（会員6名）

(2) 災害対策委員会研修会

開催日時：平成28年3月12日（土）15時00分～18時00分
開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター
テーマ：「緊急被ばく医療講習会～3.11を風化させないために～」
講師：国際医療研究センター 武田 聡司
災害医療センター 福原かおる、金子 貴之
筑波大学 関本 道治
参加人数：18名（会員18名）

13) ボランティア活動（地球環境保全活動）

(1) クリーンデー（中央区内一斉清掃日）

開催日時：平成27年5月24日（日）9時00分～11時00分
活動場所：中央区保健所および、あかつき公園周辺
参加人数：7名（会員7名）

(2) クリーン日暮里21による日暮里駅前清掃活動

開催日時：平成27年7月20日（祝）10時00分～11時00分
活動場所：JR日暮里駅周辺
参加人数：13名（会員11名、一般2名）

(3) 荒川クリーンエイド2015@北区荒川岩淵関緑地

開催日時：平成27年10月18日（日）10時00分～13時00分
活動場所：荒川岩淵関緑地岩淵船着き場近く
参加人数：5名（会員5名）

(4) クリーン日暮里21による日暮里駅前清掃活動

開催日時：平成28年3月20日（日）10時00分～12時00分
活動場所：JR日暮里駅周辺

参加人数：16名（会員15名、一般1名）

14) 調査アンケートに関する事業

(1) 災害対策委員会アンケート調査

調査内容：病院における災害対策に対する実施状況調査

調査期間：平成27年8月1日～平成27年10月31日

対象施設数：東京都診療放射線技師会員所属の医療施設 300施設

有効回答数：91

回答率：30.3%

2. 放射線医療並びに放射線障害防止の普及啓発に関する事業

各健康フェスティバルに参加出展

(1) ピンクリボンウォーク2015

日時：平成27年4月5日（日） 8時00分～15時00分

会場：日比谷公園

内容：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動

来場者：33名（会員3名、一般30名〈乳がんしこり体験27名、相談3名〉）

(2) 看護フェスタ2015

日時：平成27年5月16日（土）10時00分～16時30分

会場：新宿駅西口広場イベントコーナー

内容：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動

来場者：102名（会員8名、一般94名〈乳がんしこり体験85名、相談9名〉）

(3) 中央区健康福祉まつり2015

日時：平成27年10月25日（日）10時00分～15時30分

会場：中央区保健所2階

内容：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動

来場者：188名（会員17名、非会員3名、一般168名〈乳がんしこり体験83名、クイズ85名〉）

(4) OTAふれあいフェスタ2015

日時：平成27年11月7日（土）～11月8日（日）9時00分～16時00分

会場：平和島競艇場 水のエリア

内容：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動・無料骨密度測定

来場者：915名（会員39名、一般876名〈乳がんしこり体験248名、骨密度測定564名〉）

(5) ピンクリボンウォーク2016

日時：平成28年3月27日（日） 8時00分～15時00分

会場：日比谷公園

内容：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動

来場者：69名（会員4名、一般65名〈乳がんしこり体験62名、相談3名〉）

3. 放射線機器および資材の改良に関する事業

各種学会や研修会に協力し、医用放射線機器の改良に努力し、もって都民に保健衛生向上に寄与した。

4. 関連団体との連携協調に関する事業

本会では関連機器団体との懇親と調和を目的として、“2016年新春のつどい”を開催した。

開催日：平成28年1月14日（木）18時30分～20時00分

会場：ホテルラングウッド（荒川区日暮里）

参加者：193名（会員127、業界45名、招待21名）

5. 図書印刷物の刊行物に関する事業

放射線技術関連学術雑誌「東京放射線」（月刊）を発行し、診療放射線技師・エックス線技師へ有償にて配布、放射線技術・学術の向上ならびに職業倫理の高揚を図った。また、全国の診療放射線技師養成校・放射線関連機関・団体および国立国会図書館ならびに放射線技師教育関係、各都道府県技師会に寄贈した。

誌名「東京放射線」月刊		昭和37年12月13日第三種郵便物認可	
発行状況		ページ数	発行年月日
第62巻	第 4 号（通巻727号）	44	H27.4.1
	第 5 号（通巻728号）	72	5.11
	第 6 号（通巻729号）	48	6.1
	第 7 号（通巻730号）	36	7.1
	第 8 号（通巻731号）	44	9.1
	第 9 号（通巻732号）	44	10.1
	第10号（通巻733号）	56	11.1
	第11号（通巻734号）	52	12.1
第63巻	第 1 号（通巻735号）	52	H28.1.1
	第 2 号（通巻736号）	44	2.1
	第 3 号（通巻737号）	40	3.1

主な掲載記事

- 1) 巻頭言…………… 11回
 - 2) 東放技ニュース…………… 11回
 - 3) NEWS拾い読み…………… 5回
 - 4) 行政まつりに関する記事…………… 8回
 - 5) ボランティア活動（地球環境保全活動）に関する記事…………… 3回
 - 6) 定期総会議事録…………… 1回
 - 7) 誌上講座 Fracture -Cross Search-…………… 4回
 - 8) 誌上講座 超音波…………… 6回
 - 9) 学術奨励賞報告…………… 1回
 - 10) 学術新人賞報告…………… 2回
 - 11) 学術研修会・きめこまかな生涯教育に関する記事…………… 11回
 - 12) 東京都診療放射線技師会行事に関する記事…………… 2回
 - 13) 支部・地区活動報告に関する記事…………… 12回
 - 14) 調査アンケートに関する報告…………… 1回
 - 15) パイプライン…………… 48回
 - 16) 荒川区環境区民大賞奨励賞受賞報告…………… 1回
- その他、会員からの寄稿文など多数掲載

主な贈呈先

東京都総務局行政指導課、東京都衛生局医務部医務課、東京都郵政局郵政部事業課第二業務課、国立国会図書館、首都大学東京図書館、東京歯科大学図書館、慶応大学医学情報センター、駒澤大学図書館、(株) アンダーライン、日本化学技術情報センター、公益社団法人日本診療放射線技師会、公益社団法人日本放射線技術学会、各都道府県放射線技師会、全国診療放射線技師養成機関など

6. その他、法人の目的達成に必要な事業

1) 本会活動の目標スローガンに基づく事業

「チーム医療を推進し、国民及び世界に貢献する診療放射線技師の育成」

以上、スローガン達成のため特別委員会を設け活動した。

Ⅲ 活動報告

1. 会長・副会長・専門部委員会

【平成27年4月】

- 2日(木) : 第1回理事会／「東京放射線」初稿／中央医療技術専門学校入学式
- 3日(金) : 日本医療科学大学入学式／経理事務作業
- 5日(日) : ピンクリボンウォーク2015／HP更新作業
- 6日(月) : 渉外事務作業／HP更新作業
- 7日(火) : 第10地区委員会
- 8日(水) : 学術教育委員会／城西放射線技術専門学校入学式／東洋公衆衛生学院入学式
- 9日(木) : 東京電子専門学校入学式
- 10日(金) : 渉外事務作業
- 13日(月) : 情報委員会
- 15日(水) : 第1回五役会／編集委員会
- 16日(木) : 日放技小川副会長(前埼玉県会長) 御内室様通夜参列
- 18日(土) : 期末監査準備
- 19日(日) : 2019年日放技学術大会準備会議
- 20日(月) : 期末監査準備
- 21日(火) : 平成26年度期末監査／「東京放射線」青焼き
- 22日(水) : 広報委員会
- 23日(木) : 第1回専門部委員会
- 24日(金) : 城北支部合同委員会／HP更新作業／測定器確認校正事業について協議／看護フェスタ打ち合わせ
- 25日(土) : 日放技業務拡大統一講習会説明会／事務所整理／日放技第1回理事会／日放技入会促進委員会
- 27日(月) : HP更新作業
- 28日(火) : 平成27年度多摩支部研修会
- 30日(木) : 厚生調査委員会

【平成27年5月】

- 1日(金) : 学術教育委郵送作業／HP更新作業
- 7日(木) : 第2回理事会／「東京放射線」初稿／HP更新作業
- 11日(月) : 情報委員会／HP更新作業／渉外事務作業
- 13日(水) : 編集委員会／学術教育委員会／第10地区委員会
- 15日(金) : HP更新作業
- 16日(土) : (公社)日本放射線技術学会東京支部第69回春季学術大会／看護フェスタ2015
- 19日(火) : 第1地区委員会／「東京放射線」青焼き／一般社団法人東京都病院薬剤師会総会・懇親会
- 20日(水) : 広報委員会／第6地区委員会
- 22日(金) : 第66回定期総会運営・資格審査委員会会議
- 23日(土) : 第55回きめこまかな生涯教育
- 25日(月) : 渉外事務作業
- 27日(水) : 厚生調査委員会
- 28日(木) : 第2回専門部委員会

- 29日(金) : 総務委員会
- 30日(土) : 厚生調査事務作業
- 31日(日) : 第45回NOC・フレッシュャーズセミナー

【平成27年6月】

- 1日(月) : サニーホール抽選会／HP更新作業
- 4日(木) : 第3回理事会／「東京放射線」初稿／HP更新作業
- 5日(金) : X線発見120周年記念式典・祝賀会／日放技臨時理事会
- 6日(土) : 第75回日放技定期総会／日放技連盟臨時理事会
- 8日(月) : 情報委員会／渉外事務作業
- 9日(火) : 学術教育委員会
- 11日(木) : 編集委員会
- 12日(金) : 第46回NOCセミナー／広報委員会／東京放射線治療技術研究会鍵担当
- 14日(日) : フレッシュャーズセミナー／JJN同窓会
- 16日(火) : 第10地区委員会
- 17日(水) : 第2回五役会／渉外事務作業／総会準備打ち合わせ
- 18日(木) : 「東京放射線」青焼き
- 19日(金) : 厚生調査委員会／第2回資格審査委員会
- 20日(土) : 平成27年度関東甲信越診療放射線技師学術大会(千葉)／南関東地域拡大役員会
- 21日(日) : 平成27年度関東甲信越診療放射線技師学術大会(千葉)／関東甲信越診療放射線技師学術大会拡大役員会
- 22日(月) : 渉外事務作業
- 23日(火) : 第5地区委員会
- 25日(木) : 東京都看護協会総会／荒川区環境区民大賞奨励賞表彰式／第3回専門部委員会
- 27日(土) : 第13回ペイシェントケア学術大会／第66回定期総会

29日(月) : 都庁申請書類確認作業

【平成27年7月】

- 1日(水) : 経理事務作業／HP更新作業
- 2日(木) : 第4回理事会
- 6日(月) : HP更新作業
- 9日(木) : 情報委員会
- 10日(金) : 広報委員会／基礎技術講習「一般撮影」準備作業／地区対抗ボウリング大会準備作業
- 11日(土) : 地区対抗ボウリング大会
- 12日(日) : 基礎技術講習「一般撮影」
- 16日(木) : 第3回五役会／城東支部研修会
- 17日(金) : 第1回統一講習会準備作業／渉外事務作業
- 18日(土) : 第1回業務拡大に伴う統一講習会／編集委員会
- 19日(日) : 第1回業務拡大に伴う統一講習会／KSHS第5回全国大会
- 20日(月) : クリーン日暮里21～駅前清掃活動
- 21日(火) : 連盟関連会議
- 22日(水) : 技術学会東京支部役員と懇談

23日（木）：庶務事務作業
 24日（金）：第48回NOCセミナー
 25日（土）：日本臨床工学技士連盟と懇談
 25日（土）：日放技役員ワークショップ
 26日（日）：HP更新作業／第3回日放技理事会／日放技役員ワークショップ／日本診療放射線技師連盟理事会
 27日（月）：経理事務作業
 30日（木）：第4回専門部委員会
【平成27年8月】
 1日（土）：HP更新作業
 3日（月）：広報委員会／「東京放射線」初稿／養成校訪問（中央医療技術専門学校・城西放射線技術専門学校）
 4日（火）：／養成校訪問（東洋公衆衛生学院）
 5日（水）：第5地区委員会／経理事務作業／災害対策委員会アンケート調査用紙作成／都議会議員と懇談（政策説明）
 7日（金）：学術教育委員会／HP更新作業
 10日（月）：編集委員会
 11日（火）：経理事務作業／渉外事務作業／災害対策委員会アンケート調査用紙作成
 17日（月）：渉外事務作業
 18日（火）：渉外事務作業
 19日（水）：総務委員会／「東京放射線」青焼き
 20日（木）：20th AACRT（Singapore）
 23日（日）：20th AACRT（Singapore）／HP更新作業
 25日（火）：災害対策委員会アンケート調査用紙発送／HP更新作業
 26日（水）：経理事務作業／日本臨床工学技士会と懇談
 27日（木）：第5回専門部委員会
 29日（土）：第14回サマーセミナー／超音波画像研究会鍵担当

【平成27年9月】

1日（火）：HP更新作業
 3日（木）：第5回理事会／「東京放射線」初稿
 4日（金）：第2回業務拡大に伴う統一講習会準備作業／渉外事務作業／HP更新作業
 5日（土）：第2回業務拡大に伴う統一講習会
 6日（日）：第2回業務拡大に伴う統一講習会
 8日（火）：編集委員会
 9日（水）：学術教育委員会／厚生調査委員会
 10日（木）：庶務事務作業
 11日（金）：経理事務作業／東京放射線治療研究会鍵担当
 15日（火）：情報委員会／第1地区委員／「東京放射線」青焼き
 16日（水）：表彰委員会／第4回五役会／経理事務作業
 17日（木）：第15回同学術講演会
 19日（土）：厚生調査事務作業
 24日（木）：第6回専門部委員会／広報委員会
 25日（金）：城北支部研修会

26日（土）：山梨県診療放射線技師会統一講習会
 27日（日）：平成27年度電離箱式サーベイメータ確認校正／山梨県診療放射線技師会統一講習会
 30日（水）：第49回NOCセミナー

【平成27年10月】

1日（木）：第6回理事会／「東京放射線」初稿／HP更新作業
 2日（金）：HP更新作業
 3日（土）：日放技第4回理事会・入魂式／日本放射線技師連盟理事会
 6日（火）：学術教育委員会／HP更新作業
 7日（水）：経理事務作業／渉外事務作業
 8日（木）：サーベイメータ確認校正打ち合わせ
 13日（火）：編集委員会
 14日（水）：第5回五役会／厚生調査委員会／渉外事務作業
 16日（金）：災害対策委員会アンケート調査書作成作業／施設訪問（慈恵柏病院・松戸市立病院）／東京放射線治療研究会鍵担当
 17日（土）：平成27年度中間監査準備
 18日（日）：クリーンエイド荒川／庶務事務作業
 19日（月）：平成27年度中間監査／災害対策委員会アンケート調査書作成作業
 20日（火）：情報委員会／第1地区委員会／「東京放射線」青焼き／中央区健康福祉まつり準備
 22日（木）：第50回NOCセミナー
 25日（日）：中央区健康福祉まつり／千葉県診療放射線技師会統一講習会
 28日（水）：広報委員会／第6地区委員会
 29日（木）：第7回専門部委員会
 30日（金）：第13地区研修会
 31日（土）：第56回きめこまかな生涯教育

【平成27年11月】

1日（日）：HP更新作業
 4日（水）：厚生調査委員会／渉外事務作業
 5日（木）：第7回理事会／「東京放射線」初稿
 6日（金）：第6地区研修会／渉外事務作業／災害対策委員会アンケート調査書作成作業
 7日（土）：第3回業務範囲拡大に伴う統一講習会／OOTAふれあいフェスタ／新春座談会収録
 8日（日）：第3回業務範囲拡大に伴う統一講習会／OOTAふれあいフェスタ／レントゲン週間
 9日（月）：情報委員会／HP更新作業
 10日（火）：編集委員会
 11日（水）：広報委員会
 12日（木）：第18回メディカルマネジメント研修会
 13日（金）：災害対策委員会アンケート調査書作成作業
 15日（日）：第6回五役会／顧問会議
 17日（火）：第51回NOCセミナー／第1地区委員会／「東京放射線」青焼き
 19日（木）：第3地区研修会

20日（金）：第31回日本診療放射線技師学術大会会場確認・リハーサル／同友会
 21日（土）：第31回日本診療放射線技師学術大会
 22日（日）：全国会長会議
 23日（月）：第31回日本診療放射線技師学術大会
 25日（水）：第7回学術教育委員会
 26日（木）：第18回武見セミナー／第8回専門部委員会
 27日（金）：多摩放射線技師連合会総会／第4地区研修会／東京放射線治療研究会鍵担当
 29日（日）：基礎技術講習会「消化管」／自由民主党立党六十年記念式典（中澤日放技会長代行）
 30日（月）：東京都福祉保健局との懇談会／医療従事者ネットワーク会議

【平成27年12月】

1日（火）：「東京放射線」初校／業務実態アンケート調査書発送作業／HP更新作業
 3日（木）：HP更新作業
 4日（金）：編集委員会／経理事務作業
 5日（土）：第8回理事会／第22回役員研修会
 9日（水）：国民医療を守るための総決起集会／他職能団体と懇談
 10日（木）：学術教育委員会
 11日（金）：「東京放射線」青焼き
 14日（月）：情報委員会
 15日（火）：渉外事務作業
 16日（水）：第10地区委員会／庶務事務作業／HP更新作業
 17日（木）：第9回専門部委員会
 18日（金）：事務所にて事務作業／新春のつどい打ち合わせ
 19日（土）：日放技第5回理事会
 20日（日）：日暮里駅前清掃活動／日放技教育委員幹事会議
 21日（月）：渉外事務作業
 22日（火）：経理事務作業／庶務事務作業
 24日（木）：渉外事務作業
 28日（月）：事務所納め

【平成28年1月】

4日（月）：事務所開き／HP更新作業
 5日（火）：渉外事務作業
 7日（木）：第9回理事会／「東京放射線」初稿
 8日（金）：渉外事務作業／マイナンバー制度研修会
 9日（土）：経理事務作業
 13日（水）：編集委員会
 14日（木）：新春のつどい
 15日（金）：東京都臨床検査技師会新春のつどい
 16日（土）：第4回業務拡大に伴う統一講習会／北海道放射線技師会新春のつどい
 17日（日）：第4回業務拡大に伴う統一講習会
 19日（火）：学術教育委員会／第1地区委員会／「東京放射線」青焼き

20日（水）：第7回五役会
 21日（木）：第12地区研修会・第52回NOCセミナー合同開催／HP更新作業／平成27年度医療従事者ネットワーク講演会及び懇談会
 22日（金）：城南支部研修会／渉外事務作業
 23日（土）：第14回ウインターセミナー／超音波研究会（事務所担当）
 25日（月）：業務実態アンケート調査書発送作業
 27日（水）：厚生調査委員会／第5地区委員会
 28日（木）：第10回専門部委員会
 31日（日）：日本鍼灸師会理事会

【平成28年2月】

1日（月）：HP更新作業
 2日（火）：経理事務作業
 3日（水）：第10回理事会／「東京放射線」初稿
 4日（木）：施設訪問（東京大学）／業務拡大報告会（東京大学）
 6日（土）：MRI集中講習会
 7日（日）：平成27年度第2回南関東地域拡大役員会／窪田宗雄・神奈川県放射線技師会前会長を偲ぶ会
 9日（火）：学術教育委員会／情報委員会
 10日（水）：編集委員会／広報委員会／第11地区研修会
 12日（金）：経理事務作業
 17日（水）：第8回五役会／「東京放射線」青焼き／國定忠彦先生を偲ぶ会会場打ち合わせ
 18日（木）：第53回NOCセミナー／役員親族通夜式参列
 19日（金）：第1地区研修会
 20日（土）：第14地区研修会／日放技第6回理事会／2016年日本診療放射線技師連盟第1回理事会
 22日（月）：住友生命損保更新手続き業務
 23日（火）：國定忠彦先生を偲ぶ会
 24日（水）：城西支部研修会
 25日（木）：第11回専門部委員会
 26日（金）：第2地区研修会
 27日（土）：第5回業務範囲拡大に伴う統一講習会／第8地区研修会／厚生調査事務作業
 28日（日）：第5回業務範囲拡大に伴う統一講習会
 29日（月）：厚生調査委員会

【平成28年3月】

1日（火）：HP更新作業
 2日（水）：東洋公衆衛生学院卒業式／連盟関連会合
 3日（木）：第11回理事会／「東京放射線」初稿
 5日（土）：第6回業務範囲拡大に伴う統一講習会／第6地区meeting・第54回NOC合同開催
 6日（日）：第6回業務範囲拡大に伴う統一講習会
 7日（月）：城西放射線技術専門学校卒業式
 9日（水）：渉外事務作業
 10日（木）：編集委員会／日本医療科学大学学位記授与式
 12日（土）：災害対策委員会研修会
 13日（日）：連盟関連会合

15日（火）：HP更新作業／東京電子専門学校卒業式／
中央医療技術専門学校卒業式
16日（水）：第9回五役会／表彰委員会／看護フェスタ打
ち合わせ／経理事務作業
17日（木）：学術教育委員会／広報委員会／「東京放射
線」青焼き
18日（金）：ソウル放射線技師会学術大会／渉外事務作業
19日（土）：ソウル放射線技師会学術大会／厚生調査事
務作業
20日（日）：ソウル放射線技師会学術大会
24日（木）：首都大学東京学位記授与式／第12回専門部
委員会
25日（金）：第55回NOCセミナー
27日（日）：ピンクリボンウォーク2016／東京都柔道整復
師診療放射線技師会第23回画像学術研修会
28日（月）：経理事務作業
29日（火）：厚生調査委員会
30日（水）：情報委員会

2. 各地区共通活動

総会・研修会・生涯教育・学術大会・スポーツ大会などの東
放技主催事業への協力。会員増員への啓発活
動、会員名簿のメンテナンス、東放技会と会員間の案内活
動などとその活動報告

3. 地区活動報告

【第1地区】

◇地区委員会開催10回
◇城東支部合同委員会 平成28年3月17日（木）
◇城東支部研修会 平成27年7月16日（木）
参加人数：会員45名、非会員10名、学生4名
◇地区研修会 平成28年2月19日（木）
参加人数：会員42名、非会員7名
◇中央区健康福祉まつり2015
平成27年10月26日（日）
参加人数：会員17名、非会員3名、一般168名

【第2地区】

◇地区委員会開催9回（内メール会議1回）
◇城東支部合同委員会 平成28年3月17日（木）
◇城東支部研修会 平成27年7月16日（木）
参加人数：会員45名、非会員10名、学生4名
◇地区研修会 平成28年2月26日（金）
参加人数：会員26名、非会員2名、一般2名
◇中央区健康福祉まつり2015
平成27年10月26日（日）
参加人数：会員17名、非会員3名、一般168名
◇クリーンデー（中央区内一斉清掃日）
平成27年5月24日（日）
参加人数：会員7名

【第3地区】

◇地区委員会開催11回

◇城西支部研修会 平成28年2月24日（木）
参加人数：会員40名、非会員20名、一般26名
◇地区研修会 平成27年11月19日（木）
参加人数：会員29名、非会員17名、一般1名

【第4地区】

◇地区委員会開催11回（内Web会議4回）
◇城南支部研修会 平成28年1月22日（金）
参加人数：会員76名、非会員31名、一般3名
◇地区研修会 平成27年11月27日（金）
参加人数：会員63名、非会員16名、一般3名
◇OTAふれあいフェスタ2014
平成27年11月7日（土）～8日（日）
参加人数：会員39名、一般876名

【第5地区】

◇地区委員会開催11回
◇城北支部合同委員会 平成27年4月24日（金）
◇城北支部研修会 平成27年9月25日（金）
参加人数：会員23名、非会員2名、一般16名
◇地区研修会 平成28年3月2日（水）
参加人数：会員19名、非会員5名、一般5名
◇日暮里駅前清掃活動 平成27年7月20日（日）
参加人数：会員11名、一般2名
◇荒川河川敷清掃活動 平成27年11月18日（日）
参加人数：会員5名
◇日暮里駅前清掃活動 平成28年3月20日（日）
参加人数：会員15名、一般1名

【第6地区】

◇地区委員会開催8回
◇城北支部合同委員会 平成27年4月24日（金）
◇城北支部研修会 平成27年9月25日（金）
参加人数：会員23名、非会員2名、一般16名
◇地区研修会 平成27年11月6日（金）
参加人数：会員20名、非会員10名、一般1名
◇地区研修会 平成28年3月5日（土）
参加人数：会員27名、非会員14名、一般27名

【第7地区】

◇地区委員会開催6回（内メール会議2回）
◇城東支部合同委員会 平成28年3月17日（木）
◇城東支部研修会 平成27年7月16日（木）
参加人数：会員45名、非会員10名、学生4名

【第8地区】

◇地区委員会開催8回
◇城南支部研修会 平成28年1月22日（金）
参加人数：会員76名、非会員31名、一般3名
◇地区研修会 平成28年2月6日（金）
参加人数：会員28名
◇OTAふれあいフェスタ2014
平成27年11月7日（土）～8日（日）
参加人数：会員39名、一般876名
◇地区情報交換会 平成27年9月19日（火）
参加人数：診療放射線技師12名

【第9地区】

- ◇地区委員会開催9回
- ◇城西支部研修会 平成28年2月24日（木）
参加人数：会員40名、非会員20名、一般26名

【第10地区】

- ◇地区委員会開催10回（内メール会議1回）
- ◇城西支部研修会 平成28年2月24日（木）
参加人数：会員40名、非会員20名、一般26名

【第11地区】

- ◇地区委員会開催10回（内メール会議2回）
- ◇城南支部研修会 平成28年1月22日（金）
参加人数：会員76名、非会員31名、一般3名
- ◇地区研修会 平成28年2月10日（火）
参加人数：会員42名、非会員26名、一般12名
- ◇OTAふれあいフェスタ2014
平成27年11月7日（土）～8日（日）
参加人数：会員39名、一般876名

- ◇地区情報交換会 平成27年9月11日（金）
参加人数：会員9名

【第12地区】

- ◇地区委員会開催6回
- ◇多摩支部研修会 平成27年4月28日（火）
参加人数：会員88名
- ◇地区研修会 平成28年1月21日（木）
参加人数：会員43名、非会員10名、一般3名

【第13地区】

- ◇地区委員会開催8回（内メール会議3回）
- ◇多摩支部研修会 平成27年4月28日（火）
参加人数：会員88名
- ◇地区研修会 平成27年10月30日（金）
参加人数：会員46名、一般1名

【第14地区】

- ◇地区委員会開催11回
- ◇城東支部合同委員会 平成28年3月17日（木）
- ◇城東支部研修会 平成27年7月16日（木）
参加人数：会員45名、非会員10名、学生4名
- ◇地区研修会 平成28年2月20日（土）
参加人数：会員10名、一般2名
- ◇中央区健康福祉まつり2015
平成27年10月26日（日）
参加人数：会員17名、非会員3名、一般168名

【第15地区】

- ◇地区委員会開催10回（内メール会議4回）
- ◇城南支部研修会 平成28年1月22日（金）
参加人数：会員76名、非会員31名、一般3名

【第16地区】

- ◇地区委員会開催11回
- ◇城北支部合同委員会 平成27年4月24日（金）
- ◇城北支部研修会 平成27年9月25日（金）
参加人数：会員23名、非会員2名、一般16名

4. 支部活動報告

- 城東支部研修会1回
- 城西支部研修会1回
- 城南支部研修会1回
- 城北支部研修会1回
- 多摩支部研修会1回

5. 特別委員会活動報告**【表彰委員会】**

- ◇委員会開催2回
- ◇主な活動内容
 - 1) 東京都功労者表彰推薦
 - 2) 保健文化賞推薦
 - 3) 功労表彰者推薦

◇委員会

- 第1回委員会 平成27年9月16日（水）
- 第2回委員会 平成28年3月16日（水）

【災害対策委員会】

- ◇委員会開催13回
- ◇主な活動内容
 - 1) 放射線災害時対応マニュアル策定
 - 2) 緊急被ばく医療対応に関するアンケートの検討と実施
 - 3) 緊急被ばく医療研修会の実施

◇委員会

- 第1回委員会 平成27年4月28日（火）
- 第2回委員会 平成27年5月20日（水）
- 第3回委員会 平成27年6月17日（水）
- 第4回委員会 平成27年6月18日（木）
- 第5回委員会 平成27年7月21日（火）
- 第6回委員会 平成27年7月22日（水）
- 第7回委員会 平成27年9月18日（金）
- 第8回委員会 平成27年10月23日（金）
- 第9回委員会 平成27年11月17日（火）
- 第10回委員会 平成27年12月15日（火）
- 第11回委員会 平成28年1月26日（火）
- 第12回委員会 平成28年2月29日（月）
- 第13回委員会 平成28年3月12日（土）

Ⅳ 活動報告 (庶務概要)

1. 平成27年度会員数

平成27年度末

	会員数	増	減	差引
正会員	2088	184	136	48

2. 平成27年度会員動向

新入会員 (157名)

第1地区

小林 真一	神尾記念病院
針ヶ谷健介	杏雲堂病院
重松 綾	こころとからだの元気プラザ
根本 祐子	東京通信病院
中村 友梨	東京通信病院
林 智子	出版健康保険組合診療所
杉崎 貴裕	日本歯科大学付属病院
相澤 光博	東京歯科大学水道橋病院

第2地区

近藤 愛香	永寿総合病院	
宮崎 礼奈	浅草病院	
小谷 舞	浅草病院	
宮 絵里香	亀田京橋クリニック	
濱野 文恵	永寿総合病院	
光野 譲	国立がん研究センター中央病院	
飯島 敏明	永寿総合病院	再
後藤 彩乃	聖路加国際病院	

第3地区

水沼 文孝	国立国際医療研究センター病院	
筑間見比古	東京医科大学病院	
小山 千絵	慶應義塾大学病院	
吉澤 知穂	慶應義塾大学病院	
池田 章人	大久保病院	再
飯沼由美子	東京山手メディカルセンター	
橋本真友子	東京医科大学病院	
劔 寛範	東京新宿メディカルセンター	

第4地区

澁谷 一敬	(株)ピーディーエス	
松本 英明		
安彦 史弥	東京都済生会中央病院	
加藤 紀明	日本赤十字社医療センター	
望月 久光	新赤坂クリニック	
大高 伸也	新赤坂クリニック	
吉本 将	日本赤十字社医療センター	
戸田 唯	山王病院	

第5地区

青木 淳	東京大学医学部附属病院
岩 敬	順天堂大学医学部附属順天堂医院
工藤 晃	順天堂大学医学部附属順天堂医院
深代朱紀子	東京北医療センター
萩原奈津美	順天堂大学医学部附属順天堂医院

新川 翔太	東京大学医学部附属病院
芦高 裕典	東京医科歯科大学医学部附属病院
森田 俊之	東京大学医学部附属病院
小川 隆	順天堂大学医学部附属順天堂医院
濱川 詩織	順天堂大学医学部附属順天堂医院
武井美早紀	東京北医療センター
緑川 裕梨	順天堂大学医学部附属順天堂医院
菅谷 正範	日本医科大学付属病院
羽田 紘人	東京医科歯科大学医学部附属病院
吉野 彰太	日本医科大学付属病院
田頭 環輝	順天堂大学医学部附属順天堂医院
坂井 輝行	順天堂大学医学部附属順天堂医院

第6地区

遠藤精太郎	苑田会人工関節センター病院
今林 真唯	東京洪誠病院

第7地区

米田 瑞輝	昭和大学江東豊洲病院
西村 柊子	昭和大学江東豊洲病院
大類 郁	昭和大学江東豊洲病院
磯野 繕行	都立墨東病院
村上実冨斗	
加藤 春香	順天堂東京高齢者医療センター
高野 礼央	東京都リハビリテーション病院
伊能 久美	東京臨海病院
豊田 耕平	東京都リハビリテーション病院
鈴木 史弥	同愛記念病院
奥平 太郎	岩井整形外科内科病院

第8地区

樋口 祥吾	昭和大学病院
藤田 政来	昭和大学病院
上原由理亜	昭和大学病院
木村 晴美	昭和大学病院
香取 薫	昭和大学病院
清水 慶季	昭和大学病院
國府田純一	昭和大学病院
古川 早姫	NTT東日本関東病院
茂木 志帆	昭和大学病院
宗岡 愛	昭和大学病院
野々垣 遥	昭和大学病院
小熊 美央	昭和大学病院
半田 千波	昭和大学病院
町田 佳士	キヤノン株式会社
福地 達夫	NTT東日本関東病院 再
水石 岳志	大森赤十字病院
前川 賢斗	大森赤十字病院

第9地区

光武 秀悦	帝京大学医学部附属病院
南雲 伸斗	板橋中央総合病院
田中 菜槻	豊島病院
毛塚 善之	板橋中央総合病院

小向 広貴	メディカルスクヤニング池袋	滝沢 俊也	青梅市立総合病院	
菅原 翔太	日本大学医学部附属板橋病院	福德 有希	南多摩病院	再
宮入 勇豪	板橋中央総合病院	西原 直人	しらいとだい整形外科	
横川 直樹	東京都健康長寿医療センター	小峰 彩子	青梅市立総合病院	
石橋 徹	帝京大学	第14地区		
小林 宏陽	東京腎泌尿器センター大和病院	藤森 夕貴	東葛病院	
小島 悠佑	板橋中央総合病院	石塚真梨奈		
岡田 康希	板橋中央総合病院	遠藤 恭子	八柱三和クリニック	
菅原 諒	関野病院	南 大作	千葉県がんセンター 再	
第10地区		椿 友和	順天堂大学医学部附属浦安病院	
長谷川 駿	順天堂大学医学部附属練馬病院	第15地区		
渡辺 直樹	東京警察病院	伊東 敬浩	相模野病院	
新貝 高弘	練馬総合病院	伊藤 直人	昭和大学藤が丘病院	
村本 康隆	練馬総合病院	出島 寛之	平塚市民病院	
杉田 萌	中野総合病院	二之宮 敦	相模台病院	
佐々木 稔	練馬総合病院	樺山 絵理	昭和大学藤が丘病院	
第11地区		澁谷 優佑	昭和大学横浜市北部病院	
服部 尚史	東邦大学医療センター大橋病院	橋 基	昭和大学横浜市北部病院	
丸山 智之	国立成育医療研究センター	黒田 周児	横浜市立大学附属市民総合医療センター	
清水真由美	三宿病院	佐伯 周太	昭和大学横浜市北部病院	
坂井 香澄	関東中央病院	元島 祐介	関東労災病院	
野辺地智也	自衛隊中央病院	野村 智哉	川崎南部病院	
松下 修	自衛隊中央病院	池田 涼子	関東労災病院	
豊島愛梨彌	世田谷記念病院	清塚えりか	昭和大学藤が丘病院	
第12地区		白川 裕唯	昭和大学藤が丘病院	
久和 泰介	東大和病院	古澤 友貴	総合高津中央病院	
石橋 理	東大和病院	篠原 健	昭和大学藤が丘病院	
坪田ともみ	武蔵野徳洲会病院	第16地区		
室町 理乃	武蔵野徳洲会病院	中里 祐介	みさと健和病院	
第13地区		鈴木 教大	埼玉石心会病院	
高木 正人	杏林大学医学部付属病院			
井手 朋恵	多摩南部地域病院	高橋 司	自衛隊仙台病院	
井上 茉里	東京慈恵会医科大学附属第三病院	転入 (27名)		
谷崎 洋	国立病院機構災害医療センター	第1地区		
丹羽 彩乃	府中恵仁会病院	森 由香理	海上ビル診療所	
太齋 裕代	多摩南部地域病院	第2地区		
西村 健吾	青梅市立総合病院	原田 陽介	八重洲クリニック	
藤田 寛之	武蔵野赤十字病院	第4地区		
明戸 裕	長久保病院	山川加七子	東京ミッドタウンクリニック	
峰岸 知範	八王子山王病院	第5地区		
弦間 彩希	青梅市立総合病院	橋本 洋志		
竹下 雄大	東海大学医学部附属八王子病院	池内 忠義		
山田 征弘		青木 孝子	順天堂大学大学院	
奥宮 剣太	多摩南部地域病院	第7地区		
大盛 浩行	青梅市立総合病院	飯村 正芳	江戸川病院	
中川 佳乃	武蔵野赤十字病院	伊集 螢	江東病院	
石川 丈留	長久保病院	村上 悠	がん研究会有明病院	
櫻井 和明	武蔵野赤十字病院	第8地区		
吉田 美香	東京西徳洲会病院	小谷野裕也	NTT東日本関東病院	
鈴木 直弥	南町田病院			

第9地区

小野 貴史 東京都健康長寿医療センター
田中 真央 高島平中央総合病院

第11地区

吉岡 大貴
菊地 洋宣

第13地区

佐久間友美 立川拘置所
柴田 智
松元 佳嗣 東海大学医学部付属八王子病院
瀧澤 聡 永生病院
矢島 真実 ふれあい町田ホスピタル
田倉 寛恵 榊原記念病院
松友 紀和 杏林大学

第14地区

尾松 美香 放射線医学総合研究所
飯島 慧人 津田沼中央総合病院
青山 昌史 浦安中央病院

第15地区

尾 恵子
東海 芽生
大内 里香 よこはま乳腺・胃腸クリニック

転出 (8名)**第2地区**

後藤 允 聖路加国際病院 → 宮城県へ
菅野 理紗 永寿総合病院 → 福島県へ

第3地区

佐藤 謙 綜友会 → 神奈川県へ

第4地区

安藤 佳夫 福山整形外科クリニック

第9地区

小向 広貴 メディカルスクヤニング池袋 → 岩手県へ

第13地区

渡邊 祥子 多摩南部地域病院 → 北海道へ

第16地区

寺島 宰 三郷中央総合病院 → 埼玉県へ

大泉 聡 陸上自衛隊神町駐屯地 → 宮城県へ

退会 (128名)**第1地区**

川内 隆 出版健康保険組合診療所
大野 晃一 九段坂病院
浅田 栄一 海上ビル診療所
久嶋 鮎子 三井記念病院
木村 隆 三菱東京UFJ銀行健康センター
小池 茂 三菱東京UFJ銀行健康センター
藤岡 誠 衆議院管理部厚生課

第2地区

早川 亨 新富げんかクリニック
平井 隆昌 国立がん研究センター中央病院
根津 正次 聖路加国際病院
住吉 一彦 商工組合中央金庫健康管理センター

第3地区

光部 可奈
田中 智博 綜友会
北野 敦史 JCHO東京新宿メディカルセンター

第4地区

田中 宏和 東京慈恵会医科大学附属病院
矢口 道郎 メディカルインスペクション芝浦
菊地 弘孝 中央医院

第6地区

高橋 新一 寺田病院
濱野 文恵

第7地区

五十嵐義裕 創価学会・創聖健保診療所 死去
山本 昌司 森山記念病院
石橋 孝志 岩井整形外科内科病院
杉渕 健造 東京臨海病院
山木 祐子

第8地区

紙谷 芳郎 全日本労働福祉協会
木村 顕子 Kクリニック山王
小久保 忠 東邦大学医療センター大森病院
樋口 祥吾 昭和大学病院
雑賀万里子 NTT東日本関東病院

第9地区

山田 信雄 板橋中央総合病院
黒田 秀夫 幸和クリニック
小塚 雪乃 豊島病院
山野邊秀文 高島平中央総合病院
大津 瑞恵 日本大学医学部附属板橋病院

第10地区

國定 忠彦 死去
鈴木 彩 立正佼成会附属佼成病院

第11地区

飯田 幸雄 駒澤大学医療健康科学部 死去

第12地区

柿沼 操 指田医院
野村 崇 久米川病院
荻島 純一 一橋病院

第13地区

押見 正栄 南多摩保健所
石上 正七 死去
井口 晴美 北原国際病院
石井 元洋 東京慈恵会医科大学附属第三病院
中谷 健 おか脳神経外科
星野 伸延 菊野台クリニック付属健康管理協会

松元 佳嗣 東海大学医学部附属八王子病院
阿部 敏 都立府中病院
若林 悟 府中療育センター
永山 千里 青梅市立総合病院
岡田 陽子

第14地区

野溝 武夫
佐藤 信行 死去
二村 梓
長壁 周平 新東京病院
川村 義彦 千葉医科大学附属千葉北総病院
高橋 三郎 順天堂大学医学部附属浦安病院
林 庸行 野田病院

第15地区

深沢 健
宮崎 茂 小田原循環器病院

第16地区

佐々木 功 春日部東部病院
竹元 豊志 川口パークタワークリニック

三井 健一 東海検診センター

会費滞納退会 (55名)

第1地区

飯塚 豊治 住友信託銀行
田島 宏美 三井記念病院
真崎 正 ころとからだの元気プラザ

第2地区

増田 智之 聖路加国際病院

第3地区

今村 陽子 新宿プレスセンター
倉田紗矢香 新宿海上ビル診療所
小林 真 新宿追分クリニック
桜井 信子 慶應義塾大学病院
鈴木 二郎 東京都予防医学協会
高久 友美 ITソフトウェア健康保険組合
原田 大樹 医療法人社団新友会プラザ30階クリニック
春山 貴行

第4地区

長野 情 東京脳神経センター
山元 秀行 東京専売病院
菊地 良宏 JR東京総合病院
中島 廣行 東急百貨店保健センター

第5地区

島元 雅夫 文京区議会議員
清水奈津子 東京医科歯科大学医学部附属病院
須藤 英世 順天堂大学医学部附属順天堂医院
瀬川 佳秀 東京医科歯科大学医学部附属病院
丹羽 和夫 東京医科歯科大学医学部附属病院

第6地区

酒井 修 博慈会記念総合病院
難波 紀幸 高山整形外科病院

第7地区

椿田 紘世 あそか病院
宮内 宙 シーメンス・ジャパン(株)
宮西佐代子 江東病院
吉田 直人 白鬚橋病院
根井晃太郎 同愛記念病院
野田 和男

第8地区

大橋 直樹 東邦大学医療センター大森病院
金好 貴志 東邦大学医療センター大森病院
菊池 裕子 シーメンス・ジャパン(株)
鷺塚 冬記 東邦大学医療センター大森病院
関口 幸二 東邦大学医療センター大森病院
関口 恵理
辻 亜由美 東邦大学医療センター大森病院
和田 裕之 NTT東日本関東病院
福井 達雄 シーメンス・ジャパン(株)

第9地区

吉崎 晴彦 都立大塚病院
楠瀬 誠

第10地区

江川 穰慈 田中脳神経外科病院
立川 良子 立正佼成会附属佼成病院
牧島 哲宏 久我山クリニック

第11地区

田村 正樹 国立病院機構東京医療センター
白戸 律子 世田谷井上病院

第12地区

渡辺 次雄 緑風荘病院
北野 浩一 メディックサイト(株)
小杉 真世 新山手病院

第13地区

武田 景子 多摩丘陵病院
加藤 浩一 多摩丘陵病院
佐藤 飯作 日本医科大学多摩永山病院
大谷 奈巳 東京慈恵会医科大学附属第三病院
浜口 雄慈 日本医科大学多摩永山病院
船木 廣和 武蔵野陽和会病院
福德 有希 南多摩病院
越前谷 清 長久保病院
今井 孝夫 青梅市立総合病院

第15地区

荒木 智広 昭和大学藤が丘病院
原田 祐介 昭和大学藤が丘病院
宮西 滝一 小林外科胃腸科
今野 友香
尾 恵子

第16地区

刈谷 幸営
松浦 秀雄
古川 真理 公平病院

3. 会議の回数

総会1回、理事会11回、専門部委員会12回

4. 主な発行資料および文章に関する事項

- (1) 定期総会開催について
- (2) 学術講演会など講師依頼について
- (3) 広告掲載のお願いについて
- (4) 表彰候補者の推薦について
- (5) 入会案内について

5. 平成27年度物故者に関する件(敬称略)

平成27年度における物故会員は次の方々です。
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

五十嵐義裕
國定 忠彦
飯田 幸雄
石上 正七
佐藤 信行

6. 叙勲などに関する事項(敬称略)

(1) 叙 勲

秋の叙勲 瑞宝双光章
鹿野 和知 平成27年11月4日

(2) 東京都功労者表彰(知事表彰)

大類 幸吉 平成27年10月1日

(3) 東京都診療放射線技師会表彰

【特別功労賞】

第3地区 森 俊

【功労賞(勤続20年表彰)】

第2地区 関根 さと 聖路加国際病院
第2地区 中村 美穂 聖路加国際病院
第2地区 武田 恭彦 聖路加国際病院

第2地区 須山 貴之 聖路加国際病院
第4地区 飯田 哲也 東京慈恵会医科大学附属病院
第6地区 柳原 淑幸 東京さくら病院
第8地区 中村 匡宏 東京蒲田医療センター
第11地区 岩田 雄介 自衛隊中央病院
第13地区 芹澤 正幸 奥多摩病院
第13地区 小笠原 康 立川中央病院
第14地区 伍賀 友紀 高崎総合医療センター
第14地区 打矢 直記 千葉医療センター

【小野賞】

第1地区 平田 充弘 読売クリニック
第2地区 鈴木 弘和 聖路加国際病院
第4地区 澤田 俊明 日本電気株式会社
第5地区 藤田 正義 東京大学医学部附属病院
第6地区 河合 繁 東京慈恵会医科大学附属第三病院
第10地区 大地 直之 河北総合病院
第11地区 安藤 猛晴 東邦大学医療センター大橋病院
第13地区 竹中 輝和 野村病院
第15地区 水野 靖弘 目黒ゆうあいクリニック
第16地区 芦田 哲也 春日部市立病院
経理委員会 横田 光 東京慈恵会医科大学葛飾医療センター
学術教育委員会 武 俊夫 昭和大学横浜市北部病院

【学術奨励賞】

渡邊 真弓 河北総合病院

「Digital Subtraction Angiography (DSA) 非搭載心臓カテーテル専用装置を使用した下肢動脈炭酸ガス造影法の検討」

【学術新人賞】

林 咲里 昭和大学藤が丘病院

「全脊柱撮影における女性の生殖腺防護の検討」

【学術新人賞】

松永 麻美

公益財団法人ライフ・エクステンション付属永寿総合病院
「当院の接遇への取り組みについて」

第2号議案 平成27年度決算報告（案）

貸 借 対 照 表

平成 28 年 3 月 31 日現在

（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	17,648,634	16,265,085	1,383,549
流動資産合計	17,648,634	16,265,085	1,383,549
2. 固定資産			
(1) 基本財産	0	0	0
(2) 特定資産			
建物	29,300,730	29,974,310	△ 673,580
土地	32,749,000	32,749,000	0
特定資産合計	62,049,730	62,723,310	△ 673,580
(3) その他固定資産			
建物附属設備	1,699,115	1,896,868	△ 197,753
什器備品	896,418	1,060,263	△ 163,845
電話加入権	10,300	10,300	0
その他固定資産合計	2,605,833	2,967,431	△ 361,598
固定資産合計	64,655,563	65,690,741	△ 1,035,178
資産合計	82,304,197	81,955,826	348,371
II. 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	6,273	6,936	△ 663
1年内返済予定長期借入金	2,220,000	2,220,000	0
流動負債合計	2,226,273	2,226,936	△ 663
2. 固定負債			
長期借入金	3,535,000	5,755,000	△ 2,220,000
固定負債合計	3,535,000	5,755,000	△ 2,220,000
負債合計	5,761,273	7,981,936	△ 2,220,663
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	12,895,583	12,895,583	0
指定正味財産合計	12,895,583	12,895,583	0
（うち基本財産への充当額）	(0)	(0)	(0)
（うち特定資産への充当額）	(12,895,583)	(12,895,583)	(0)
2. 一般正味財産	63,647,341	61,078,307	2,569,034
（うち基本財産への充当額）	(0)	(0)	(0)
（うち特定資産への充当額）	(49,154,147)	(49,827,727)	673,580
正味財産合計	76,542,924	73,973,890	2,569,034
負債及び正味財産合計	82,304,197	81,955,826	348,371

（注）附属明細書に記載すべき「基本財産及び特定資産の明細」は、財務諸表に対する注記の「2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」の記載により、作成を省略している。

正味財産増減計算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取会費			
正会員受取会費	20,356,000	18,943,000	1,413,000
賛助会員受取会費	77,000	2,561,496	△ 2,484,496
② 事業収益			
研修会事業収益	1,800,550	1,414,000	386,550
親睦会事業収益	1,838,000	1,519,510	318,490
③ 雑収益			
受取利息	3,378	3,599	△ 221
広告収益	2,474,638	1,926,550	548,088
雑収益	1,022,859	687,338	335,521
経常収益計	27,572,425	27,055,493	516,932
(2) 経常費用			
① 事業費			
給料手当	1,107,750	1,141,331	△ 33,581
福利厚生費	173,891	52,159	121,732
会議費	4,133,168	4,491,622	△ 358,454
旅費交通費	976,853	636,692	340,161
通信運搬費	2,631,277	2,367,581	263,696
減価償却費	835,121	847,318	△ 12,197
消耗品費	227,534	434,443	△ 206,909
修繕費	234,240	229,312	4,928
印刷製本費	6,013,608	8,530,730	△ 2,517,122
光熱水料費	146,559	166,752	△ 20,193
管理費	820,704	820,704	0
倉庫使用費	169,921	169,921	0
保険料	21,427	71,603	△ 50,176
支払手数料	18,937	23,905	△ 4,968
租税公課	241,225	235,520	5,705
慶弔費	142,960	141,120	1,840
広報関連費	1,581,079	815,184	765,895
研究助成費	50,000	50,000	0
原稿料	235,637	236,962	△ 1,325
諸謝金	657,088	825,206	△ 168,118
図書費	0	28,533	△ 28,533
支払利息	106,804	142,099	△ 35,295
雑費	158,473	409,610	△ 251,137
事業費計	20,684,256	22,868,307	△ 2,184,051

科 目	当年度	前年度	増減
②管理費			
給料手当	1,107,750	1,141,332	△ 33,582
福利厚生費	173,890	52,158	121,732
会議費	779,049	846,613	△ 67,564
旅費交通費	69,675	45,413	24,262
通信運搬費	201,824	181,597	20,227
印刷製本費	95,152	134,980	△ 39,828
減価償却費	200,057	200,057	0
消耗品費	56,884	108,610	△ 51,726
修繕費	58,560	57,328	1,232
光熱水料費	36,640	41,689	△ 5,049
管理費	205,176	205,176	0
倉庫使用費	41,759	41,759	0
保険料	5,357	17,901	△ 12,544
支払手数料	4,735	5,977	△ 1,242
租税公課	193,675	169,280	24,395
慶弔費	35,740	35,280	460
支払報酬	1,002,266	726,943	275,323
支払利息	26,701	35,525	△ 8,824
雑費	24,245	62,668	△ 38,423
管理費計	4,319,135	4,110,286	208,849
経常費用計	25,003,391	26,978,593	△ 1,975,202
当期経常増減額	2,569,034	76,900	2,492,134
2. 経常外損益の部			0
(1) 経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	2,569,034	76,900	2,492,134
法人税、住民税及び事業税	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,569,034	76,900	2,492,134
一般正味財産期首残高	61,078,307	61,001,407	76,900
一般正味財産期末残高	63,647,341	61,078,307	2,569,034
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	12,895,583	12,895,583	0
指定正味財産期末残高	12,895,583	12,895,583	0
III 正味財産期末残高	76,542,924	73,973,890	2,569,034

正味財産増減計算書内訳表

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計				法 人 計	決算合計 (A)	(参 考)	
	体験活動 他	会員のための 生涯教育事業	相互扶助 表彰親睦	共通	小計				予算 (B)	差異 (A-B)
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
① 受取会費	14,249,200	0	610,680		610,680		5,496,120	20,356,000	19,952,000	404,000
正会員受取会費	53,480	0	2,292		2,292		21,228	77,000	1,000,000	△ 923,000
賛助会員受取会費										
② 事業収益	1,200,366	600,184	0		600,184		0	1,800,550	1,300,000	500,550
研修会事業収益	0	0	1,838,000		1,838,000		0	1,838,000	1,500,000	338,000
親睦会事業収益	0	0	0		0		0	0	30,000	△ 30,000
③ 受取寄付金										
④ 雑収益	3,378	0	0		0		0	3,378	3,000	378
受取利息	2,474,638	0	0		0		0	2,474,638	1,300,000	1,174,638
広告収益	0	685,808	0		685,808		337,051	1,022,859	500,000	522,859
雑収益										
経常収益計	17,981,062	1,285,992	2,450,972	0	3,736,964		5,854,399	27,572,425	25,585,000	1,987,425
(2) 経常費用										
① 事業費	753,270	132,930	221,550		354,480			1,107,750	1,200,000	△ 92,250
給料手当	118,246	20,867	34,778		55,645			173,891	25,000	148,891
福利厚生費	2,619,288	250,558	1,263,322		1,513,880			4,133,168	4,459,451	△ 326,283
会議費	880,352	82,566	13,935		96,501			976,853	1,120,107	△ 143,254
旅費交通費	2,608,572	22,705	0		22,705			2,631,277	2,414,782	216,495
通信運搬費	824,079	7,361	3,681		11,042			835,121	856,665	△ 21,544
減価償却費	224,690	2,844	0		2,844			227,534	400,000	△ 172,466
消耗品費	234,240	0	0		0			234,240	208,000	26,240
修繕費	5,911,676	54,356	47,576		101,932			6,013,608	6,398,754	△ 385,146
印刷製本費	144,727	1,832	0		1,832			146,559	160,000	△ 13,441
光熱水料費	820,704	0	0		0			820,704	824,000	△ 3,296
管理費	169,921	0	0		0			169,921	176,600	△ 6,679
倉庫使用費	21,159	268	0		268			21,427	40,000	△ 18,573
保険料	16,570	0	2,367		2,367			18,937	80,000	△ 61,063
支払手数料	241,225	0	0		0			241,225	249,600	△ 8,375
租税公課	0	0	142,960		142,960			142,960	240,000	△ 97,040
慶弔費	1,581,079	0	0		0			1,581,079	1,000,000	581,079
広報関連費	35,000	15,000	0		15,000			50,000	100,000	△ 50,000
研究助成費	235,637	0	0		0			235,637	300,000	△ 64,363
原稿料	486,761	170,327	0		170,327			657,088	800,000	△ 142,912
諸謝金	0	0	0		0			0	50,000	△ 50,000
図書費	104,801	1,335	668		2,003			106,804	184,000	△ 77,196
支払利息	141,513	4,837	12,123		16,960			158,473	130,096	28,377
雑費										
事業費計	18,173,510	767,786	1,742,960	0	2,510,746			20,684,256	21,417,055	△ 732,799

②管理費 給料手当 福利厚生費 会議費 旅費交通費 通信運搬費 印刷製本費 減価償却費 消耗品費 修繕費 光熱水料費 管理費 倉庫使用費 保険料 支払手数料 租税公課 慶弔費 支払報酬 支払利息 雑費	18,173,510	767,786	1,742,960					1,107,750	1,107,750	1,200,000	△ 92,250
	△ 192,448	518,206	708,012					173,890	173,890	25,000	148,890
								779,049	779,049	840,549	△ 61,500
								69,675	69,675	79,893	△ 10,218
								201,824	201,824	185,218	16,606
								95,152	95,152	101,246	△ 6,094
								200,057	200,057	188,335	11,722
								56,884	56,884	100,000	△ 43,116
								58,560	58,560	52,000	6,560
								36,640	36,640	40,000	△ 3,360
								205,176	205,176	206,000	△ 824
								41,759	41,759	43,400	△ 1,641
								5,357	5,357	10,000	△ 4,643
								4,735	4,735	20,000	△ 15,265
								193,675	193,675	200,400	△ 6,725
								35,740	35,740	60,000	△ 24,260
								1,002,266	1,002,266	750,000	252,266
								26,701	26,701	46,000	△ 19,299
								24,245	24,245	19,904	4,341
	管理費計										
経常費用計	18,173,510	767,786	1,742,960			0	2,510,746	4,319,135	25,003,391	25,585,000	△ 581,609
評価損益調整前当期経常増減額	△ 192,448	518,206	708,012			0	1,226,218	1,535,264	2,569,034	0	2,569,034
基本財産評価損益等											
特定資産評価損益等											
投資有価証券評価損益等											
評価損益等計											
当期経常増減額	△ 192,448	518,206	708,012			0	1,226,218	1,535,264	2,569,034	0	2,569,034
2. 経常外増減の部											
(1) 経常外収益											
経営外収益計	0	0	0			0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用											
経常外費用計	0	0	0			0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0			0	0	0	0	0	0
他会計振替額	350,972					0	△ 350,972				
税引前当期一般正味財産増減額	158,524	518,206	708,012			0	875,246	1,535,264	2,569,034	0	2,569,034
法人税、住民税及び事業税						0		0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	158,524	518,206	708,012			0	875,246	1,535,264	2,569,034	0	2,569,034
一般正味財産期首残高									61,001,407	76,900	
一般正味財産期末残高									63,647,341	2,645,934	
指定正味財産増減の部											
当期指定正味財産増減額									0	0	0
指定正味財産期首残高									12,895,583	12,895,583	
指定正味財産期末残高									12,895,583	12,895,583	
正味財産期末残高									76,542,924	73,896,990	2,645,934

II

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

1 重要な会計方針

当法人は「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」並びに「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律」の関連する規定に基づき、「公益法人会計基準」（平成20年4月11日、平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会）を採用している。

(1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は、次の方式を採用している。

有形固定資産 定額法

(2) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は税込方式により行っている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	—	—	—	—
特定資産				
建 物	29,974,310	0	673,580	29,300,730
土 地	32,749,000	0	0	32,749,000
小 計	62,723,310	0	673,580	62,049,730
合 計	62,723,310	0	673,580	62,049,730

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定正味財産 からの充当額）	（うち一般正味財産 からの充当額）	（うち負債に 対応する額）
基本財産	—	—	—	—
特定資産				
建 物	29,300,730	—	(29,300,730)	—
土 地	32,749,000	(12,895,583)	(19,853,417)	—
小 計	62,049,730	(12,895,583)	(49,154,147)	—
合 計	62,049,730	(12,895,583)	(49,154,147)	—

4 担保に供している資産

建物29,300,730円（帳簿価額）、土地32,749,000円（帳簿価額）は、長期借入金（1年内返済予定長期借入金を含む）5,755,000円（平成28年3月31日現在残高）の担保に供している。

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
特定資産			
建 物			
事務所マンション区分所有権	33,678,999	4,378,269	29,300,730
小 計	33,678,999	4,378,269	29,300,730
土 地			
事務所マンション敷地権	32,749,000		32,749,000
小 計	32,749,000		32,749,000
その他固定資産			
建物附属設備			
電気設備工事	170,000	72,136	97,864
スチールパーテーション	1,079,469	458,052	621,417
スライディング遮音ドア	1,702,082	722,248	979,834
小 計	2,951,551	1,252,436	1,699,115
什器備品			
会旗	1,650,000	1,649,999	1
データプロジェクター	379,050	379,049	1
X線測定器	551,250	551,249	1
映画用スクリーン	120,058	117,656	2,402
壁面収納	676,691	287,140	389,551
ロールスクリーン	218,449	214,079	4,370
寄付者名盤	500,000	322,917	177,083
プロジェクター	182,960	173,812	9,148
耐火金庫	378,525	64,664	313,861
小 計	4,656,983	3,760,565	896,418
電話加入権			
固定電話（03-3806-7724）	10,300		10,300
小 計	10,300		10,300
合 計	74,046,833	9,391,270	64,655,563

6 重要な後発事象

該当なし

財 産 目 録

平成 28 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金 預金	手元保管	運転資金として	61,927
		＜普通預金＞		
		三井住友信託銀行新橋支店 1	運転資金として	96,997
		三井住友信託銀行新橋支店 2	同上	1,977,996
		みずほ銀行八重洲口支店	同上	5,698,458
		三井住友銀行日暮里支店	同上	226,786
		＜振替貯金＞		
		ゆうちょ銀行振替口座	運転資金として	4,586,470
		＜定期預金＞		
		三井住友信託銀行新橋支店	運転資金として	5,000,000
			＜現金・預金計＞	17,648,634
流動資産合計				17,648,634
(固定資産)	特定資産	建物	マンション区分所有権 505号室 119.96㎡ 荒川区西日暮里2-411-15	(共用財産) うち公益目的保有財産 78.5% うち収益事業等使用財産1.5% うち管理目的使用財産 20.0% ＜建物計＞
				29,300,730 23,001,073 439,511 5,860,146 29,300,730
		土地	敷地権 持分2,842.60㎡の100万分の8543 荒川区西日暮里2-411-15	(共用財産) うち公益目的保有財産 78.5% うち収益事業等使用財産1.5% うち管理目的使用財産 20.0% ＜土地計＞
				32,749,000 25,707,965 491,235 6,549,800 32,749,000
	その他の固定資産	建物附属設備	電気設備工事	＜特定資産計＞ (共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0%
			スチールパーティション	97,864 78,291 19,573
			スライディング遮音ドア	(共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0%
				621,417 497,134 124,283
		什器備品	会旗 1 流	(共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0%
			データプロジェクター 1 台 X線測定器 1 台 映画用スクリーン 1 台 壁面収納	979,834 783,867 195,967 1,699,115 1 1 0
				(公益目的保有財産) (公益目的保有財産) (公益目的保有財産) (共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0%
				1 1 2,402 389,551 311,641 77,910

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的等	金額
	什器備品	ロールスクリーン 1 台		(共用財産)	4,370
				うち公益目的保有財産 80.0%	3,497
				うち管理目的使用財産 20.0%	873
		寄付者名盤 1 式		(共用財産)	177,083
				うち公益目的保有財産 78.5%	139,012
				うち収益事業等使用財産1.5%	2,655
		プロジェクター 1 台		うち管理目的使用財産 20.0%	35,416
				(公益目的保有財産)	9,148
				(共用財産)	313,861
		耐火金庫		うち公益目的保有財産 80.0%	251,089
	うち管理目的使用財産 20.0%			62,772	
	<什器備品計>			896,418	
	電話加入権	固定電話1件：03-3806-7724	(共用財産)	10,300	
			うち公益目的保有財産 80.0%	8,240	
			うち管理目的使用財産 20.0%	2,060	
<電話加入権計>			10,300		
<その他固定資産計>			2,605,833		
固定資産合計				64,655,563	
		うち公益目的保有財産		50,793,362	
		うち収益事業等使用財産		933,401	
		うち管理目的使用財産		12,928,800	
資産合計				82,304,197	
(流動負債)	預り金	事務職員他	源泉所得税他	6,273	
	1 年内返済 長期借入金	三井住友信託銀行新橋支店	公益目的事業及び収益事業等並びに管理目的の業務に使用する土地・建物の購入資金として (1 年内返済予定額)	2,220,000	
流動負債合計				2,226,273	
(固定負債)	長期借入金	三井住友信託銀行新橋支店	公益目的事業及び収益事業等並びに管理目的の業務に使用する土地・建物の購入資金として	3,535,000	
固定負債合計				3,535,000	
負債合計				5,761,273	
正味財産				76,542,924	

平成27年度監査報告

公益社団法人 東京都診療放射線技師会
会 長 篠 原 健 一 殿

平成28年4月25日

公益社団法人 東京都診療放射線技師会
監 事

乙井 不 二 夫

公益社団法人 東京都診療放射線技師会
監 事

野田 扇 三 郎

私たち監事は、平成27年4月1日から平成28年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査しました。その方法及び結果について、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産日録について検討しました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

一事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産日録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産日録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

I. 総括

2016年は伊勢志摩サミット、参院選、ブラジルでリオデジャネイロ五輪・パラリンピック開催、米国大統領選挙など国内外の動きが大きい年である。また、ロシアとウクライナの紛争やトルコとの緊張、南シナ海における中国と東南アジア諸国との摩擦、過激派組織「イスラム国」をはじめとしたテロ問題、多くの難民を生んだシリア内戦、中東諸国の分裂なども出口が見えないままとなっている。

昨年は「エックス線発見120周年」や「戦後70年」などいくつかの大きな節目を迎えた。安全保障関連法案の可決や環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）の大筋合意など、世界の中の日本を考える転換点でもあった。その事象の良し悪しに関わらず、積み重ねた歴史を振り返ったり区切りを付けたりすることは重要である。同時に、未来のためにいま何をしておくかといった、積み重ねの準備も必要である。

安倍晋三首相は、今年の年頭所感の中で「困難は、もとより覚悟の上です。しかし“未来”は、他人から与えられるものではありません。私たちが自らの手で、切り拓いていくべきものであります。そのスタートを切る本年は、挑戦、挑戦、そして、挑戦あるのみ。未来へと、果敢に“挑戦する一年”とする。その決意であります。」と述べた。三年後の2019年は関東甲信越診療放射線技師学会大会の開催当番であり、四年後の2020年は東京五輪／パラリンピックそして本会創立70周年を迎える。オリンピック開催都市の職能団体として果たすべき役割もあるはずである。三年後、四年後のために挑戦することの多くが始まる年である。

私たちは歴史から学びながら、将来・未来のあるべき姿から現在に投影された診療放射線技師・職能団体としての社会的責任を果たさなければならない。診療放射線技師の将来像を語り、具体的に描けるような組織でありたい。昨年度から始まった「業務拡大に伴う統一講習会」も、少しずつではあるが修了者が増えている。それぞれの所属や身分にかかわらず、職能や医療界全体に関心が向くような事業展開が求められている。

検像や読影の補助、いわゆる一次読影の定義や質の担保、更なる業務範囲の拡大や疑義照会などの導入も視野に入れなければならない。60年以上前にできた診療放射線技師法が時代にそぐわなくなっており、現在の高度な医療現場や他職種連携によるチーム医療の実践、診療放射線技師の有効な活用のためにも抜本的な改正が必要である。また、職能に誇りと責任と自覚が持てなければ、人を愛し患者さんに寄り添うことはできない。それには資質、能力upのための教育の確保が必要であり、診療放射線技師教育の4年制大学化と教育内容の見直しも重要課題である。

われわれは国民の信頼にこたえ、医療安全の確保、医療及び公衆衛生の向上に寄与すべく「チーム医療を推進し、国民及び世界に貢献する診療放射線技師の育成」をスローガンとして各種事業を展開していく。そして、高性能化・多様化する医療機器、高度化する医療技術を学ぶ機会を供するとともに、エビデンスに基づいた医療技術を発展・普及させていかなければならない。広告のできる認定技師制度、領域別読影専門技師の育成、業務の診療報酬への反映、関連法令の改訂など、政策立案が必要であり、診療放射線学の発展に寄与すると共に生涯教育・専門教育・各種認定・業務範囲の拡大に伴う研修など、公益社団法人日本診療放射線技師会をはじめとした関連団体と適切に連携・協力しながら推進していく所存である。また、被ばく相談、各種検査受診の啓発や不安解消、骨密度測定、マンモ触診体験、ピンクリボン運動への参加など、都民の中に入っていく公益事業も引き続き推進する。災害対応への意識を風化させないために、防災・減災・緊急被ばく医療・BCP（事業継続計画）などもSR推進委員会を中心に活動していく。

会員諸氏のより一層のご支援とご協力をお願いする次第である。

Ⅱ. 定款に基づく本会の事業

(目的)

この法人は、診療放射線学の向上発展と放射線障害の防止に関する事業を推進するとともに、東京都における診療放射線技師の職業倫理を高揚することにより、放射線検査・治療技術の質の確保と都民の健康および医療、ならびに保健の質の維持発展に寄与することを目的とする。

(事業)

この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 診療放射線学の向上のための学術及び科学技術の振興、並びに調査研究を目的とする事業
- (2) 放射線医療及び放射線障害防止に関する啓発普及事業
- (3) 放射線関連機器の安全管理を推進する事業
- (4) 医療、公衆衛生に関する関連機関団体との連携協調の促進
- (5) 前各号の主旨を目的とした学術誌の刊行
- (6) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

1. 診療放射線学の向上のための学術及び科学技術の振興、並びに調査研究を目的とする事業、及び放射線関連機器の安全管理を推進する事業

東京都民、本会会員、診療放射線技師および医療従事者を対象に下記の事業で知識の啓発普及を行います。また診療放射線技師においては、職業倫理を高揚し保健の質の維持発展および公衆衛生の向上に寄与します。この事業を通して、放射線災害や放射線事故に備えて、会員および広く診療放射線技師に対して緊急事態時における放射線測定や放射能除去の訓練を常日ごろより行うとともに、東京都民に対する啓発や知識の普及を行います。これらの広報は、本会学術誌やホームページを通じて公表します。

1) ペイシェントケア学術大会

開催時期：6月 土曜日

開催場所：日暮里サニーホールまたは東京都内のイベントホール

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会

後 援：東京都および開催場所の市または区

実施内容：ペイシェントケアをテーマに患者医療に関する公開講演会およびシンポジウムを実施します。

2) サマー・ウインターセミナー

開催時期：8月および1月下旬 土曜日

開催場所：東京都内のイベントホールまたは大学病院の講堂など

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会

実施内容：最新の診療放射線機器の情報提供を機器メーカー側とユーザーである会員側から、それぞれの立場で講演を行います。また放射線災害や放射線事故に備えて、緊急事態時における放射線測定や放射能除去の方法を実習など取り入れながら行います。

3) メディカルマネジメント研修会

開催時期：11月中旬

開催場所：東京都内のイベントホールまたは大学病院の講堂など

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会

実施内容：診療放射線技師をはじめ医療職の管理職を対象に危機管理や経営学をはじめ、各業界から専門家を招いて研修を行います。

4) 合同学術講演会

開催時期：9月上旬

開催場所：東京都内のイベントホールまたは大学病院の講堂など

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会・公益社団法人日本放射線技術学会東京支部

実施内容：東京都内の診療放射線技師が所属する2団体での合同企画であり、講師に診療放射線技師はもとより、医師、看護師をはじめとしたメディカルスタッフ分野の専門家、および有識者を招きます。

- 5) 診療放射線技師の民間の給与、放射線医療に関する実態調査および各種研修会および講演会にてアンケートを実施し、その動向を調査し、今後の活動に生かす情報取得に努めます。これらの情報は、学術誌やホームページを通じて公表します。

2. 放射線医療及び放射線障害防止に関する啓発普及事業

東京都民を対象に下記の事業にて放射線医療および放射線障害防止の知識の啓発普及を行います。それぞれのイベントでは展示ブースなどを設置し、写真やパネルの展示、パンフレットおよび本会学術誌の配布を行います。また一般参加者からの医療被ばく相談や放射線に関する質問に対しては、会員が応対し、無料で適切なアドバイスをを行います。これらの広報は、本会学術誌やホームページを通じて公表します。

1) ピンクリボンウオーク2016

開催時期：未定

開催場所：日比谷公園

主 催：認定NPO法人乳房健康研究会

実施内容：パンフレット配布、放射線Q&A・医療放射線被ばく相談、模擬乳房の乳がん触知体験、学術誌配布

2) 看護フェスタ2016

開催時期：5月

開催場所：新宿駅西口広場イベントコーナー看護フェスタ2015会場

主 催：公益社団法人東京都看護協会

実施内容：パンフレット配布、放射線Q&A・医療放射線被ばく相談、模擬乳房の乳がん触知体験、診療放射線技師の進路相談、放射線クイズ、学術誌配布

3) 中央区健康福祉まつり

開催時期：10月下旬 日曜日

開催場所：中央区あかつき公園・福祉センター・中央区保健所

主 催：中央区

実施内容：パンフレット配布、放射線Q&A・医療放射線被ばく相談、模擬乳房の乳がん触知体験、学術誌配布

4) OTAふれあいフェスタ2016

開催時期：11月初旬 土・日曜日

開催場所：平和島競艇場内水の広場

主 催：大田区

実施内容：パンフレット配布、放射線Q&A・医療放射線被ばく相談、模擬乳房の乳がん触知体験、骨密度測定、学術誌配布

5) 医療被ばくや放射線に関する相談への対応

ホームページを利用して一般の方からの医療被ばく相談や放射線に関する質問に適切にアドバイスを行います。

3. 医療、公衆衛生に関する関連機関団体との連携協調の促進

- 1) 東京都福祉保健局医療政策部と連携を図り、医療従事者ネットワークに参加する医療専門職関連団体との連携を強化し、医療におけるさまざまな諸問題について協議を行い、改善を図ります。
- 2) 公益社団法人日本診療放射線技師会の生涯教育セミナー、臨床実習指導教員、放射線機器管理士および放射線管理士講習会などの事業に協力します。関東甲信越診療放射線技師学術大会を共催し、関東甲信越地域の放射線技師会との連携を図ります。
- 3) 放射線関連団体、医療関連機関、医療関連職能団体との交流を促進します。
- 4) 東京都内の診療放射線技師を養成する大学などと連携し、本会刊行物の無料配布を通じて診療放射線技師が果たす医療の役割を理解していただく啓発活動を行います。

4. 前各項目の主旨を目的とした学術誌の刊行

1) 学術誌「東京放射線」の刊行。

月刊誌「東京放射線」を発行し、会員に配布するとともに国立国会図書館、医療関連機関、全国の放射線技師会および診療放射線技師を養成する大学などに寄贈します。またイベントの展示ブースにて、都民をはじめ一般の方に広く配布します。

2) 本会の活動に関する図書の刊行。

診療放射線技師および放射線医療に役立つ学術資料を刊行します。

5. その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

1) 診療放射線技師の生涯教育を行います。

診療放射線技師のエキスパートにより、少人数制で専門的で高度な技術を習得し、診療放射線技師の生涯教育の目的で行います。またフレッシューズセミナー、各種基礎技術講習、業務拡大に伴う統一講習会など、公益社団法人日本診療放射線技師会との共催として開催し、技師としての礎を築くことができるようにいたします。これらを通じて入会促進に努めます。

2) 専門技術および資格の取得に向けた講習会を行います。

他団体と連携を図り、専門技術のさらなる習得と認定技師制度に基づく取得を目的に、きめこまかな生涯教育、MRI集中講習会を開催します。

3) 日暮里塾ワンコインセミナー（NOC）と称して、本会事務所研修センターにて、医療・健康・放射線技術などのさまざまなテーマで、誰でも参加できるセミナーを行います。

4) 本会は、定款諸規程および内規に則って運営を行います。この定款諸規程を現状の組織運営に適した修正作業を行います。

5) 組織の活性化、新卒者などの入会促進のための活動を行います。更に雇用の促進と確保に努めます。

6) 会員の中から、叙勲、厚生労働大臣表彰、東京都知事表彰、医療功労者表彰などへの申請を行います。また本会における規定の表彰を行います。

7) 地球環境保全活動の推進のため、地域の清掃活動などに参加します。また禁煙運動を促進し、健康の普及を推進します。

Ⅲ. 委員会事業計画

平成28年度の各委員会の事業計画が次のように企画されています。会員の皆さまのご協力をお願いします。なお、日時および詳細につきましては当該委員長にお問い合わせください。

1. 専門部委員会

総務委員会

- ・定款に基づく本会の事業の推進を図る。
- ・委員会を年6回開催する。
- ・総会の準備を行う。
- ・理事会の準備を行う。
- ・中間監査の準備を行う。
- ・期末監査の準備を行う。
- ・新春のつとめの準備を行う。
- ・役員研修会の準備を行う。
- ・役員選挙の準備を行う。

庶務委員会

- ・定款に基づく本会の事業の推進を図る。
- ・委員会を年4回開催する。(不定期)
- ・会員データベースの再構築を目的に、会員一人ひとりの調査を行う。
- ・委員長と委員との情報の共有化に努める。
- ・会員動向の調査を行い、会員維持の方策を検討する。

編集委員会

- ・定款に基づく本会の事業の推進を図る。
- ・委員会を年12回開催する。(毎月第2～3週に開催予定)
- ・会誌の校正を紙面およびPDFファイルを使用しておこない、8月を除く毎月1日に発行する。
- ・過去の写真データの電子化ならびに管理システムを構築する。
- ・会誌進呈先の再検討を行う。
- ・東放技ロゴマークの活用方法を検討する。

学術教育委員会

- ・定款に基づく本会の事業の推進を図る。
- ・委員会を年11回開催する。(毎月第1水曜日開催予定)
- ・ペイシェントケア学術大会を開催する。(平成28年6月開催予定)
- ・サマー・ウインターセミナーを開催する。(平成28年8月、平成29年2月開催予定)
- ・きめこまかな生涯教育を開催する。(平成28年5月、10月、平成29年2月開催予定)
- ・日暮里塾ワンコインセミナーを開催する。(地区との合同開催も含み適時開催予定)
- ・メディカルマネジメント研修会を開催する。(平成28年11月第2木曜日開催予定)
- ・合同学術講演会を開催する。(平成28年9月第2木曜日開催予定)
- ・MRI集中講習会を開催する。(平成29年2月開催予定)

広報委員会

- ・定款に基づく本会の事業の推進を図る。
- ・一般市民に対する骨密度無料測定・放射線被ばく相談・放射線検査や放射線に関わる資料の無料配布・放射線検査に関する説明・乳がん検診(検査)の紹介と乳がんのしこり体験などを通して、放射線に関する普及・啓発活動を行う。
- ・委員会を年11回開催する。
- ・健康福祉まつり・イベントへ参加する。

- ・都民への配布資料を作成する。

厚生調査委員会

- ・定款に基づく本会の事業の推進を図る。
- ・会員へ必要とされる情報の収集活動と分析・都民への診療放射線技師の認識調査および広報活動・会員への親睦活動を中心に事業を展開する。
- ・委員会を年12回開催する。
- ・業務関係・給与関係・技師会活動関係などのアンケート調査を行う。
- ・広報委員会、学術教育委員会に關係するアンケート調査を行う。
- ・使用済み切手の収集活動を行う。
- ・都内病院施設の名簿管理を行う。
- ・募金活動などの企画を提案する。
- ・会員親睦行事を開催する。

情報委員会

- ・定款に基づく本会の事業の推進を図る。
- ・委員会を12回開催する。(毎月第3週火曜日開催予定)
- ・ホームページを定期的に作成・更新を行う。
- ・東京都診療放射線技師会主催行事・研修会・イベント開催案内を掲載する。
- ・関係団体主催行事・研修会・イベント開催案内を掲載する。
- ・学術大会など開催案内を掲載する。

渉外委員会

- ・定款に基づく本会の事業の推進を図る。
- ・表彰委員会の準備を行う。
- ・叙勲およびその他の団体表彰候補者の推薦を行う。
- ・日本診療放射線技師会へ功労表彰・永年勤続表彰候補者の推薦を行う。
- ・東京都診療放射線技師会 各功労賞候補者および団体の推薦を行う。

2. 地区（支部）委員会

第1地区

- ・地区委員会を年11回開催する。(8月を除く毎月第3火曜日に開催予定)
- ・地区研修会を開催する。
- ・城東支部研修会を開催する。
- ・中央区健康福祉まつりに参加。(平成28年10月開催予定)
- ・未入会者には積極的にパンフレットを郵送し、また電話・メールなどで積極的に入会促進を図る。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。
- ・地区会員連絡網のメンテナンスを行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
①総会②学術研修会③きめこまかな生涯教育④学術大会（日放技・関東甲信越地域）⑤学術講演会
⑥親睦行事⑦新春のつどい など

第2地区

- ・地区（研修会・情報交換会）を開催する。(平成29年2月開催予定)
- ・支部研修会を開催する。(平成28年7月開催予定)
- ・地区委員会を年10回開催する。
- ・未入会者には積極的にパンフレットを郵送し、また電話・メールなどで積極的に入会促進を図る。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。

- ・地区会員連絡網のメンテナンスを行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・中央区健康福祉まつり参加（被ばく相談・乳房しこり触診体験）（平成28年10月開催予定）
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
- ①総会②学術研修会③きめこまかな生涯教育④学術大会（日放技・関東甲信越地域）⑤学術講演会⑥親睦行事⑦新春のつどい など

第3地区

- ・地区（研修会・懇親会）を開催する。（平成28年11月開催予定）
- ・支部研修会を開催する。（平成29年2月開催予定）
- ・地区委員会を年11回開催する。（毎月第3木曜日開催予定）
- ・未入会者には積極的に電話・メールなどで入会促進を図る。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。
- ・地区会員連絡網のメンテナンスを行う。
- ・小野賞を選考する。
- ①総会②学術研修会③きめこまかな生涯教育④学術大会（日放技・関東甲信越地域）⑤学術講演会⑥親睦行事⑦新春のつどい など

第4地区

- ・地区主催活動（おもに研修会）を通じて活性化を図る。
- ・会員入会の促進を行う。
- ・城南支部研修会の開催を行う。
- ・第4地区研修会を開催する。
- ・OTAふれあいフェスタへの積極的な協力と参加を依頼する。
- ・地区委員会を年6回開催する。（隔月第3水曜日開催予定）
- ・地区委員会を年6回メール会議にて開催する。
- ・未入会者には積極的にパンフレットを郵送し、また電話・メールなどで積極的に入会促進を図る。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行い活動・情報伝達の充実を図る。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行い充実した地区活動に繋げる。
- ・小野賞を選考する。
- ・地区委員が積極的に本部・各支部行事に参加し会全体の活性化を図る。
- ・支部内の地区との連絡を密にし、連携を強化していく。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
- ①総会②学術研修会③きめこまかな生涯教育④学術大会（日放技・関東甲信越地域）⑤学術講演会⑥親睦行事⑦新春のつどい⑧OTAふれあいフェスタ など

第5地区

- ・地区（研修会・情報交換会）を開催する。（平成29年2月開催予定）
- ・支部学術研修会を開催する。（平成28年9月開催予定）
- ・地区委員会を年11回開催する。
- ・パンフレット（5地区見聞五録/5地区だより）を郵送し、積極的に会員との情報共有と活性化を図る。
- ・地区行事に参加した非会員にパンフレットを配布し、入会促進を図る。
- ・地区会員名簿の確認と更新を行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・クリーン日暮里21（主催：荒川区青少年日暮里地区委員会）による日暮里駅前清掃活動に参加する。（原則20日の土もしくは日曜日・祝日にあたる日）
- ・荒川クリーンエイド活動などに参加し、社会貢献と環境保全を促進する。
- ・東京都診療放射線技師会行事を地区会員へ呼びかけ参加を促進する
- ①総会②学術研修会③きめこまかな生涯教育④学術大会（日放技・関東甲信越地域）⑤学術講演会⑥親睦行事⑦新春のつどい など

第6地区

- ・地区（研修会・情報交換会）を開催する。（研修会：平成28年11月、平成29年2月、情報交換会：平成28年8、12月開催予定）
 - ・支部研修会を開催する。（平成28年9月開催予定）
 - ・地区委員会を年6回開催する。（奇数月第3水曜日開催予定）
 - ・未入会者には積極的にパンフレットを郵送し、また電話・メールなどで積極的に入会促進を図る。
 - ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
 - ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。
 - ・地区会員連絡網のメンテナンスを行う。
 - ・小野賞を選考する。
 - ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
- ①総会②学術研修会③きめこまかな生涯教育④学術大会（日放技・関東甲信越地域）⑤学術講演会
⑥親睦行事⑦新春のつどい など

第7地区

- ・地区（研修会・情報交換会）を開催する。
 - ・支部学術研修会を開催する。
 - ・中央区健康福祉まつりに参加する。
 - ・地区委員会を年6回開催する。（隔月第3木曜日開催予定）
 - ・未入会者には積極的にパンフレットを郵送し、また電話・メールなどで積極的に入会促進を図る。
 - ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
 - ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。
 - ・地区会員連絡網のメンテナンスを行う。
 - ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
- ①総会②学術研修会③きめこまかな生涯教育④学術大会（日放技・関東甲信越地域）⑤学術講演会
⑥親睦行事⑦新春のつどい など

第8地区

- ・地区研修会を開催する。（平成28年2月開催予定）
 - ・地区情報交換会を開催する。（平成28年8月開催予定）
 - ・支部研修会を開催する。（平成28年10月開催予定）
 - ・地区委員会を年8回以上開催する。（理事会月第2木曜日開催予定、メール会議も含む）
 - ・未入会者には積極的にパンフレットを郵送し、また電話・メールなどで積極的に入会促進を図る。
 - ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
 - ・地区委員連絡網のメンテナンスを行う。
 - ・ホームページを活用し随時更新を行う。
 - ・小野賞を選考する。
 - ・城南支部の地区間連携を強化する。
 - ・OTAふれあいフェスタ2016に参加する。
 - ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
- ①総会②学術研修会③きめこまかな生涯教育④学術大会（日放技・関東甲信越地域）⑤学術講演会
⑥親睦行事⑦新春のつどい など

第9地区

- ・地区（研修会・情報交換会）を開催する。（平成28年12月開催予定）
- ・支部研修会を開催する。（平成29年2月開催予定）
- ・地区委員会を年6回開催する。（偶数月第3木曜日開催予定）
- ・未入会者には積極的にパンフレットを郵送し、また電話・メールなどで積極的に入会促進を図る。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。
- ・地区会員連絡網のメンテナンスを行う。

- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
- ①総会②学術研修会③きめこまかな生涯教育④学術大会（日放技・関東甲信越地域）⑤学術講演会
- ⑥親睦行事⑦新春のつどい など

第10地区

- ・地区研修会・情報交換会を開催する。（平成29年3月頃に開催予定）
- ・地区委員会を年10回開催する。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。
- ・地区会員連絡網のメンテナンスを行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
- ①総会②学術研修会③きめこまかな生涯教育④学術大会（日放技・関東甲信越地域）⑤学術講演会
- ⑥親睦行事⑦新春のつどい など

第11地区

- ・地区情報交換会を開催する。（夏季情報交換会：平成28年10月、新年情報交換会：平成29年2月開催予定）
- ・地区学術研修会を開催する。（平成28年10月開催予定）
- ・地区委員会を年9回開催する。（2月、8月、12月を除く）
- ・地域に貢献するボランティア活動を行う。
- ・未入会者には積極的に入会促進を図る。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・他地区との交流を積極的に図る。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
- ①総会②学術研修会③きめこまかな生涯教育④学術大会（日放技・関東甲信越地域）⑤学術講演会
- ⑥親睦行事⑦新春のつどい など

第12地区

- ・地区研修会を開催する。（平成29年1月開催予定）
- ・支部研修会を開催する。（平成28年5月開催予定）
- ・地区委員会を年6回開催する。（奇数月第3水曜日開催予定）
- ・地区行事に参加した非会員にパンフレットなどを配布し、入会促進を図る。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・地区会員連絡網のメンテナンスを行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
- ①総会②学術研修会③きめこまかな生涯教育④学術大会（日放技・関東甲信越地域）⑤学術講演会
- ⑥親睦行事⑦新春のつどい など

第13地区

- ・地区委員会を年6回開催する。（奇数月開催予定）
- ・支部研修会を開催する。（平成28年5月開催予定）
- ・地区研修会を開催する。（年2回開催予定）
- ・地区会員名簿を見直すと同時に会員入会を呼びかけていく。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
- ①総会②学術研修会③きめこまかな生涯教育④学術大会（日放技・関東甲信越地域）⑤学術講演会
- ⑥親睦行事⑦新春のつどい など

第14地区

- ・地区（親睦会）を開催する。（平成28年8月開催予定）
- ・支部研修会を開催する。（平成28年7月開催予定）

地区委員会を年10回開催する。(第4火曜日開催予定)

- ・未入会者への入会促進を行う。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・中央区健康福祉まつりへの参加。(平成28年10月開催予定)
- ・地区委員を増員する。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。

①総会②学術研修会③きめこまかな生涯教育④学術大会(日放技・関東甲信越地域)⑤学術講演会
⑥親睦行事⑦新春のつどい など

第15地区

- ・地区主催活動(研修会・情報交換会)を開催して活性化を図る。(平成28年11月開催予定)
- ・城南支部研修会の開催補助を行う。
- ・地区委員会を年6回開催する。(隔月第2金曜日開催予定)
- ・地区委員の増員をして地区活性化を図る。
- ・未入会者には積極的にパンフレットを郵送し、また電話・メールなどで積極的に入会促進を図る。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行い、必要な情報伝達の充実を図る。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。
- ・地区会員連絡網のメンテナンスを行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・城南支部の地区間の連携を強化する。
- ・OTAふれあいフェスタにスタッフとして参加要請をする。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。

①総会②ペイシェントケア学術大会③学術研修会④きめこまかな生涯教育⑤学術講演会
⑥学術大会(日放技・関東甲信越地域)⑦地域環境保全活動⑧新春のつどい など

第16地区

- ・地区(研修会・懇親会)を開催する。(平成28年11月開催予定)
- ・支部研修会を開催する。(平成28年9月開催予定)
- ・地区委員会を年10回開催する。(隔月第4木曜日開催予定)
- ・新入会の進め活動を積極的に行う。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。
- ・地区会員連絡網のメンテナンスを行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。

①総会②学術研修会③きめこまかな生涯教育④学術大会(日放技・関東甲信越地域)⑤学術講演会
⑥親睦行事⑦新春のつどい など

3. 特別委員会

表彰委員会

- ・表彰規定に基づき叙勲およびその他の団体表彰候補者の選考・審査を行う。
- ・東京都診療放射線技師会 各功労賞候補者および団体の選考・審査を行う。

災害対策委員会

- ・緊急被ばく医療研修会実施。
- ・自然災害における災害対策に関する啓発活動。
- ・電離箱式サーベイメータ確認校正。
- ・委員会を年6回開催する。

第4号議案 平成28年度予算（案）

収支予算書
平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計			法 人 会 計	予算合計 (A)	(参 考)	
	体験活動 他	会員のための 生涯教育事業	相互扶助 表彰親睦	共 通	小 計			前期予算 (B)	差異 (A-B)
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
① 受取会費									
正会員受取会費	14,316,400	409,040	204,520		613,560	5,522,040	20,452,000	19,952,000	500,000
賛助会員受取会費	350,000	10,000	5,000		15,000	135,000	500,000	1,000,000	△ 500,000
② 事業収益									
研修会事業収益	933,333	466,667			466,667	0	1,400,000	1,300,000	100,000
親睦会事業収益	0	0	1,500,000		1,500,000	0	1,500,000	1,500,000	0
出版事業収益	0	0	0		0	0	0	0	0
③ 受取寄付金	30,000	0	0		0	0	30,000	30,000	0
④ 受取補助金	0	0	0		0	0	0	0	0
⑤ 雑収益									
受取利息	3,000	0	0		0	0	3,000	3,000	0
広告収益	1,800,000	0	0		0	0	1,800,000	1,300,000	500,000
雑収益	500,000	0	0		0	0	500,000	500,000	0
経常収益計	17,932,733	885,707	1,709,520	0	2,595,227	5,657,040	26,185,000	25,585,000	600,000
(2) 経常費用									
① 事業費									
給料手当	816,000	144,000	240,000		384,000		1,200,000	1,200,000	0
福利厚生費	40,800	7,200	12,000		19,200		60,000	25,000	35,000
会議費	2,826,061	270,338	1,363,052		1,633,390		4,459,451	4,459,451	0
旅費交通費	757,090	71,006	11,984		82,990		840,080	1,120,107	△ 280,027
通信運搬費	2,393,945	20,837			20,837		2,414,782	2,414,782	0
減価償却費	847,208	6,305	3,152		9,457		856,665	856,665	0
消耗品費	395,000	5,000			5,000		400,000	400,000	0
修繕費	229,600				0		229,600	208,000	21,600
印刷製本費	6,774,163	62,286	54,517		116,803		6,890,966	6,398,754	492,212
光熱水料費	197,500	2,500			2,500		200,000	160,000	40,000
管理費	820,800				0		820,800	824,000	△ 3,200
倉庫使用費	170,178				0		170,178	176,600	△ 6,422
保険料	55,300	700			700		56,000	40,000	16,000
支払手数料	35,000		5,000		5,000		40,000	80,000	△ 40,000
租税公課	249,600				0		249,600	249,600	0
慶弔費	0		240,000		240,000		240,000	240,000	0
広報関連費	1,000,000				0		1,000,000	1,000,000	0
研究助成費	35,000	15,000			15,000		50,000	100,000	△ 50,000
原稿料	300,000				0		300,000	300,000	0
諸謝金	629,667	220,333			220,333		850,000	800,000	50,000
図書費	36,714	13,286			13,286		50,000	50,000	0
支払利息	133,450	1,700	850		2,550		136,000	184,000	△ 48,000
雑費	197,494	6,750	16,919		23,669		221,163	130,096	91,067
事業費計	18,940,570	847,241	1,947,474	0	2,794,715		21,735,285	21,417,055	318,230

②管理費	給料手当	18,940,570	847,241	1,947,474	0	2,794,715	4,449,715	26,185,000	25,585,000	1,200,000	1,200,000	0
	福利厚生費	△ 1,007,837	38,466	△ 237,954	0	△ 199,488	1,207,325	0	0	60,000	25,000	35,000
	会議費									840,549	840,549	0
	旅費交通費									59,920	79,893	△ 19,973
	通信運搬費									185,218	185,218	0
	印刷製本費									109,034	101,246	7,788
	減価償却費									188,335	188,335	0
	消耗品費									100,000	100,000	0
	修繕費									57,400	52,000	5,400
	光熱水料費									50,000	40,000	10,000
	管理費									205,200	206,000	△ 800
	倉庫使用費									41,822	43,400	△ 1,578
	保険料									14,000	10,000	4,000
	支払手数料									10,000	20,000	△ 10,000
	租税公課									200,400	200,400	0
	慶弔費									60,000	60,000	0
	支払報酬									1,000,000	750,000	250,000
	支払利息									34,000	46,000	△ 12,000
	雑費									33,837	19,904	13,933
	管理費計									4,449,715	4,167,945	281,770
	経常費用計	18,940,570	847,241	1,947,474	0	2,794,715	4,449,715	26,185,000	25,585,000	600,000	600,000	0
	評価損益調整前当期経常増減額	△ 1,007,837	38,466	△ 237,954	0	△ 199,488	1,207,325	0	0	0	0	0
	基本財産評価損益等											
	特定資産評価損益等											
	投資有価証券評価損益等											
	評価損益等計											
	当期経常増減額	△ 1,007,837	38,466	△ 237,954	0	△ 199,488	1,207,325	0	0	0	0	0
	2. 経常外増減の部											
	(1) 経営外収益											
	経営外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(2) 経営外費用											
	経営外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,007,837	38,466	△ 237,954	0	△ 199,488	1,207,325	0	0	0	0	0
	法人税、住民税及び事業税									0	0	0
	当期一般正味財産増減額	△ 1,007,837	38,466	△ 237,954	0	△ 199,488	1,207,325	0	0	0	0	0
	一般正味財産期首残高							61,078,307	61,001,407	76,900	76,900	0
	一般正味財産期末残高							61,078,307	61,001,407	76,900	76,900	0
	指定正味財産増減の部											
	当期指定正味財産増減額							0	0	0	0	0
	指定正味財産期首残高							12,895,583	12,895,583	12,895,583	12,895,583	0
	指定正味財産期末残高							12,895,583	12,895,583	12,895,583	12,895,583	0
	正味財産期末残高							73,973,890	73,896,990	76,900	76,900	0

平成28年度 関東甲信越 診療放射線技師 学術大会 5月14日(土)~15日(日)



患者のためのチーム医療を目指して

14日(土) 09:30~17:00

国際会議場	シンポジウムⅠ: 「患者のためのチーム医療を目指して」 09:30~11:00
	教育講演Ⅰ: 「プレゼンテーションの極意」 11:30~12:00 熊本大学医学部附属病院 池田龍二
小ホール	特別講演Ⅰ: 「日本診療放射線技師会の現状と将来」 13:30~14:30 日本診療放射線技師会会長 中澤靖夫
	特別講演Ⅱ: 「日本の医療を紀行する」 日本診療放射線技師会からのアプローチ、克服すべき課題について 14:30~15:00 日本診療放射線技師会理事 戦略企画室副委員長 あげもと将吾
国際会議場	教育講演Ⅱ: 「胸部XP・胸部CTの読影のポイント」 15:00~17:00 埼玉県診療放射線技師会会長 田中 宏 埼玉県診療放射線技師会副会長 富田博信

15日(日) 09:30~13:00

国際会議場	シンポジウムⅡ: 「診断参考レベル (DRLs) の理解を深める」 09:30~11:30
	大会長講演: 「読影力向上のために、都道府県技師会は何をやるべきか」 11:30~12:30 埼玉県診療放射線技師会会長 田中 宏
小ホール	市民公開講座: 「スポーツドクターの腰痛・膝痛に対する最先端治療」 12:00~13:00 JリーグFC東京チームドクター 上尾中央総合病院副院長 大塚一寛

大会 長: 田中 宏(埼玉県病院局)
大会実行委員長: 富田博信(済生会川口総合病院)
主催: 公益社団法人 日本診療放射線技師会
公益社団法人 埼玉県診療放射線技師会
公益社団法人 茨城県診療放射線技師会
一般社団法人 栃木県診療放射線技師会
一般社団法人 群馬県診療放射線技師会
一般社団法人 千葉県診療放射線技師会
後援: 埼玉県 さいたま市
実施: 公益社団法人 埼玉県診療放射線技師会

公益社団法人 東京都診療放射線技師会
公益社団法人 神奈川県診療放射線技師会
一般社団法人 新潟県診療放射線技師会
一般社団法人 山梨県診療放射線技師会
一般社団法人 長野県診療放射線技師会

演題申込: 平成27年12月1日~平成28年2月29日
事前登録: 平成27年12月1日~平成28年4月30日
参加登録費: 事前登録/会員3,000円
当日登録/会員5,000円・非会員7,000円
学生無料(抄録集1,000円)
市民公開講座は無料
情報交換会費: 事前登録/会員・非会員7,000円
当日登録/会員・非会員8,000円

会場: 大宮ソニックシティ



埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5
JR・東武野田線(東武アーバンパークライン)
大宮駅西口 歩行者デッキにて直結 徒歩3分



問合せ先: 公益社団法人埼玉県診療放射線技師会 埼玉県さいたま市北区宮原町2丁目51番39
TEL: 048-664-2728 対応時間平日(月~金曜日) 9:00~15:00



平成28年度 関東甲信越

診療放射線技師学術大会 市民公開講座

入場
無料

開催日時：平成28年5月15日(日曜日)
12時00分～13時00分
場 所：大宮ソニックシティ
2階 小ホール



スポーツドクターの 腰痛・膝痛に対する最先端治療



講師：大塚一寛 先生
Jリーグ FC東京
チームドクター
上尾中央総合病院 副院長

大会 長：田中 宏(埼玉県病院局)
大会実行委員長：富田博信(済生会川口総合病院)

主催：公益社団法人 日本診療放射線技師会
公益社団法人 埼玉県診療放射線技師会
公益社団法人 茨城県診療放射線技師会
一般社団法人 栃木県診療放射線技師会
一般社団法人 群馬県診療放射線技師会
一般社団法人 千葉県診療放射線技師会
公益社団法人 東京都診療放射線技師会
公益社団法人 神奈川県診療放射線技師会
一般社団法人 新潟県診療放射線技師会
一般社団法人 山梨県診療放射線技師会
一般社団法人 長野県診療放射線技師会

後援：埼玉県 さいたま市

実施：公益社団法人 埼玉県診療放射線技師会

会場：大宮ソニックシティ 2階小ホール



埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5
JR・東武野田線 大宮駅西口
歩行者デッキにて直結 徒歩3分



問合せ先：公益社団法人埼玉県診療放射線技師会 埼玉県さいたま市北区宮原町2丁目51番39
TEL：048-664-2728 対応時間平日(月～金曜日) 9:00～15:00



中央医療技術専門学校卒業生の皆さまへ

第33回中央医療技術専門学校 同窓会総会・中央放射線学会のご案内

日 時：平成28年6月25日（土）14：30～19：30
会 場：中央医療技術専門学校4号館（新棟）
葛飾区立石3-5-12 電話 03-3691-1879
参 加 費：総会・学会参加費 無料
懇親会参加費 1,000円（新卒者は無料）

※同窓生はどなたでも参加できます。多数の参加をお待ちしております。

～プログラム～

- | | |
|----------|-------------|
| 1. 同窓会総会 | 14：30～15：20 |
| 2. 学術大会 | 15：30～17：20 |
| 3. 懇親会 | 17：30～19：30 |
- ※ 会場：中央医療技術専門学校4号館（新棟）

中央放射線学会「演題募集」の件

同窓会員の第33回中央放射線学会の演題募集をしております。

申し込み先：下記メールアドレスにご連絡ください。

こちらからご案内させていただきます。

布施 章 akiraf@jikei.ac.jp

締 め 切 り：平成28年5月23日（月）

【お問い合わせ】

事務局長：布施 章

慈恵医大葛飾医療センター 放射線部 akiraf@jikei.ac.jp

電話 03-3603-2111（内線）3371

News

5月号

前回議事録確認

前回議事録について確認を行ったが修正意見はなかった。

理事会定数確認

出席：19名、欠席：1名

会長挨拶

皆さま、本年度、最後の理事会にお集まりいただきありがとうございます。皆さまにとっても年度末は年末よりも忙しいかと思います。本日の議事も事業計画が目白押しですし、来年度に向けた準備もしていきますので、よろしくお願い致します。また、本会の最後に来年度の各地区および各支部の体制について確認したいと思いますのでよろしくお願い致します。

報告事項

1) 会長

- ・7日（日）の平成27年度第2回南関東地域拡大役員会にて、2期目となりますが来期の日本診療放射線技師会の地域理事として立候補することが決まりました。南関東の各県の会長から推薦状をいただきまして立候補致しますので、よろしくお願い致します。また、一昨年まで神奈川県会長のを務められていた窪田宗雄氏が昨年、亡くなりました。南関東地域としてささやかではありますが、この席で偲ぶ会を開催致しました。
- ・20日（土）に開催された日本診療放射線技師会の第6回理事会報告となります。中澤会長より3つのお話がありました。まず、1つめは、医療機器安全管理につきまして重要品目の追加を厚生労働省に申し入れを致しました。具体的な内容につきましては、また後日、発表されると思います。それから、2つめは、放射線治療業務に対し

日時：平成28年3月3日（木）
午後6時45分～午後8時00分

場所：公益社団法人東京診療放射線技師会 事務所

出席理事：篠原健一、葛西一隆、白木 尚、石田秀樹、
関 真一、野口幸作、浅沼雅康、江田哲男、
高坂知靖、高野修彰、安宅里美、藤田賢一、
平瀬繁男、岡部博之、工藤年男、飯島利幸、
千葉利昭、鈴木 晋、市川重司

出席監事：乙井不二夫、野田扇三郎

指名出席者：大河内明彦（第4地区委員長代理）、鈴木雄一（第5地区委員長）、富丸佳一（第7地区委員長代理）、
鎌田 修（第8地区委員長）、今野重光（第10地区委員長）、
崎浜秀幸（第13地区委員長）、内山秀彦（第14地区委員長）、
原子 満（第15地区委員長）、渡辺靖志（災害対策委員長）、
長谷川雅一（総務委員）、河内康志（総務委員）、雨宮広明（総務委員）

欠席理事：竹安直行

議長：篠原健一（会長）

司 会：葛西一隆（副会長）

議事録作成：雨宮広明、河内康志

での人員配置の定数化についても厚生労働省に申し入れをしたということでした。3つめは、自民党の診療放射線技師制度に関する懇談会で国家試験委員の診療放射線技師増員と日本診療放射線技師会として医学物理士の国家資格化は反対であるということの確認をしてきました。その他、ひとつ、気になる話題がありました。福島県の薬剤師会が調剤薬局で被ばく相談をおこなえるよう講習会や認定などの制度を作り、薬剤師が被ばく相談をおこなっているとのことでした。この件につきましては日本診療放射線技師会としても看過できないところがありますので、これから詳しく経緯や実態などを調査して対応していくとの事でした。

- ・18日（木）に市川理事のお母様の通夜式に東京都診療放射線技師会代表として参列致しました。

ご冥福をお祈り致します。

- ・その他、活動報告書に追加なし。

2) 副会長

葛西副会長

- ・18日（木）役員親族通夜式参列は、削除でお願い致します。

- ・その他、活動報告書に追加なし。

白木副会長

- ・活動報告書に追加なし。

3) 業務執行理事

総務：石田理事

- ・活動報告書に追加なし。

経理：関理事

- ・活動報告書に追加なし。

庶務：野口理事

- ・活動報告書に追加なし。

4) 専門部委員会

厚生調査委員会

- ・22日（月）住友生命損保更新手続き業務として、次年度におけるパート事業活動において会員の方が死亡された場合100万円、入院された場合、日額1,500円、通院された場合、日額1,000円の損保契約を年間26,892円で更新致しました。
- ・その他、活動報告書に追加なし。

5) 支部・地区委員会

第8地区委員会

- ・16日（火）地区委員会を開催致しました。地区研修会の準備と来年度に向けた話をしました。
- ・27日（土）地区研修会を開催致しました。PET、RIの施設見学で28名の参加者でした。

第14地区委員会

- ・地区委員会開催の日付を17日（月）→20日（土）に修正をお願い致します。
- ・その他、活動報告書に追加なし。

6) 特別委員会等

- ・活動報告書に追加なし。

7) その他・研修センター申請・事業報告

- ・活動報告書に追加なし。

議 事

1) 平成28年度予算案について

運営委員会に事前資料を配布し、各委員に広く意見を求めた。

関理事：平成28年度の事業計画も例年通りでありましたので、予算案につきましても実績をもとに例年通りの予算と致しました。また、地区からの質問などありませんでした。以上、よろしくご審議願います。

葛西副会長：意見、質問を求めたが特になかったので採決を諮った。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

2) 事業計画申請の件

①ピンクリボンウォーク2016

テーマ：「都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動」

平成28年3月27日（日）9：00～15：00 東京日比谷公園開催について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

②第13地区・多摩放射線連合同研修会

テーマ：「映画で学ぶ エックス線撮影の基礎」

平成28年4月22日（金）19：00～20：30 国分寺労政会館開催について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

③看護フェスタ2016

テーマ：「都民への放射線医療や放射線に関する正しい

知識の普及・啓発活動」

平成28年5月14日（土）10：00～16：30 新宿駅西口広場開催について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

④多摩支部研修会

テーマ：「急性期から慢性期まで脳梗塞を見てみよう」

平成28年5月17日（火）19：00～20：30 国分寺労政会館開催について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

⑤第57回きめこまかな生涯教育

テーマ：「マンモグラフィははじめの一步～これからは始める方に～」

平成28年5月28日（土）15：00～17：20 東京都診療放射線技師会研修センター開催について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

⑥第56回日暮里塾ワンコインセミナー<入会促進>

テーマ：「新入会促進セミナー・フレッシューズセミナー」

平成28年5月29日（日）9：00～17：30 東京都診療放射線技師会研修センター開催について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

⑦第57回日暮里塾ワンコインセミナー<入会促進>

テーマ：「新入会促進セミナー・フレッシューズセミナー」

平成28年6月12日（日）9：00～17：30 東京都診療放射線技師会研修センター開催について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

⑧第14回ペイシェントケア学術大会

テーマ：「医療従事者の教育現場」

平成28年6月26日（日）10：00～15：00 日暮里サニーホール（ホテルラングウッド4階）開催について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

⑨平成28年度第1回業務拡大に伴う統一講習会（南関東・東京）

テーマ：「業務拡大統一講習会」

平成28年5月7・8日（土・日）9：00～17：30 首都大学東京開催について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

⑩平成28年度第2回業務拡大に伴う統一講習会（南関東・東京）

テーマ：「業務拡大統一講習会」

平成28年7月17・18日（日・月）9：00～17：30 首都大学東京開催について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

3) 研修センター音響設備更新について

会長：本年度の予算でしょうか。来年度の予算でしょうか。野口理事：経理理事と相談した結果、本年度予算でも可能という判断をいただきましたので本年度予算にてお願いできればと思います。

会長：詳細の説明をお願いします。

野口理事：最近この研修センターでビデオを見たり、新しいパソコンをプロジェクターから投影したりする際に、不具合がたまに発生しています。パソコンとプロジェクターの連携の問題があり、このプロジェクターが現在の事務所になる前の上野ビルの時代に購入して10年ほどになるプロジェクターです。当時の一番良い仕様を学術で選定して購入していただいて、この研修センターに移っても天吊りにして使用してきました。たまに不具合が発生するのが1点と研修センターとして使用するにあたり、マイクシステムや、スピーカーなども購入して運用していますが、なかなか煩雑であり、不具合があった時に個別対応となるので、いろいろ使用するのが難しい状況です。今回、プロジェクターを換えるのであれば音響設備から変えた方がスムーズにいくのではないかという話し合いになり、見積もりとして提案していただきました。2社から見積もりをとりまして1社が95万円ともう1社が129万円でした。何が違うかというと、プロジェクターの光源が95万円の方が4,000ルーメンで130万円の方が5,000ルーメンになります。いま使っているものは3,000ルーメンなので、それよりは光源がたかくなります。5,000ルーメンが目標ではありましたが、そこまでするとかなり金額が張るのでいろいろなところをさがして、95万円のプロジェクターの性能なら投影もスムーズにいき、マイクシステム、天井にスピーカーを設置するので使用もスムーズになり、この研修センターが学術関係で運営をできるのではないかとということで提案させていただいています。

千葉委員長：予算はどこから出るのでしょうか。来年度の予算ですか。

葛西副会長：本年度の予算ということですね。経理理事いかがでしょうか。

関理事：資産の方になります。

会長：本年度予算から執行するだけの予算があったということでよろしいですか。でなければ買えませんよね。

野口理事：研修センター設備ですので公益事業の方ではなく、予算が使えるということです。

会長：それは設備ということでしょうか。その辺を聞きたいのですよね。

千葉理事：今年度予算ということですね。

会長：今年度です。

岡部理事：95万円のものを購入するのでしょうか、それとも130万円のものを購入するのでしょうか。

野口理事：採決で話になるかと思いますが、私としては95万円のものが安い方が良いと思いますので、95万円のほうで通していただければと思っております。ただ5,000ルーメンの方が良いということであり、皆さまがおっしゃるようであれば高い方に致します。

会長：先日の専門部でも話に上がりましたが使用に関しては、どこが一番違うのかというと5,000ルーメンと4,000ルーメンの違いくらいで、後はほとんど同じということでは検証しています。ただ4,000ルーメンと5,000ルーメンでどちらがとかやはりこっちが適していたというのはわかりません。今のは3,000ですよ。

野口理事：そうです。今は3,000ルーメンで、ただ古くもなっているので光源がだいぶ落ちてはいると思います。

会長：4,000ルーメンあれば十分ということで、そこで30何万円違うということで安い方が良いのではないかという判断をしています。

岡部理事：一回買うと10年くらい使うと思うので、買えるのであれば良い方がいいのかなとも思っています。

葛西副会長：経理委員会の方としては高い方でも、安い方でも問題はないのですか。

工藤理事：予算立てはなかったが年度末なので、この100万円というお金が計上しても、法人としてはマイナスにしてはいけないので、予算内であれば130万円でも良いでしょうし、それで大丈夫ですかという質問です。

関理事：大丈夫です。

工藤理事：それはどこから判断されているのでしょうか。今回、収支予算書と今回来年度の予算書が出ていると思うのですが。いまある資料を皆が見た方が良いのだとしたら、こういうところから出すのですという説明があった方が良いと思います。備品はあった方が良いので、資料の中の予算であれば説明があった方が良いと思います。無いのであれば来年度の予算で買っても良いでしょうし、どういう風になさっていて提案されているのか教えてください。この時期にということであれば予算があるから提案されているのですよね。

会長：そうですね。予算があるので提案されています。なかったら提案はしません。

工藤理事：どこの予算か教えていただきたい。

会長：この後、決算報告が6月にでするので、その中の項目に入ってくると、現状で予算と立てる段階でも、それだけ持ち越せるだけの余裕がありましたので具体的には決算ではっきりみえてくると思います。

工藤理事：それが分かれば大丈夫です。

会長：公益社団法人としてはもちろん赤字はダメですが、黒字すぎるのもダメです。だからといって無理やり買うわけではありません。当然必要だという判断からタイミング的に重なって提案しています。

工藤理事：先ほど高い安いとありましたが、こういった予算があったら、なかなか購入機会がないので、そういう備品でも良いのではないかという議論をなされた方が良いでしょう。

会長：もちろんそういう意見も、ただわれわれが使用を検

討した段階では30数万円の差はないのではないかルーメンだけでということでは価値があるかどうかはあまり見えなかったというのが、今のところの現状で、そのへん、詳しい方がいて例えば1,000ルーメン違うとどうなのかあれば30何万円違うだけで得だということがあれば話にもなるのですが、そのあたりどうでしょうか。

白木副会長：この面積の中であれば4,000ルーメンで十分、画質的にも担保できるということ言われていました。無理にそこまで良くしなくても良いのではないかと。

工藤理事：それは何インチまで、投影するスクリーンも替えるのですか。

会長：これは替えません。部屋の大きさが変わる訳ではありませんので、スクリーンはこのままです。だからすごく広い会場だと5,000ルーメンにする意味もあると思いますけど、そういったところですね。

葛西副会長：ご意見等ないでしょうか。はじめに音響設備の購入について承認をとらせていただきます。更新をしてもよろしいでしょうか。

音響設備の購入について採決を諮った。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

葛西副会長：5,000ルーメンと4,000ルーメンについて承認をとりたいのですが。高い方が良いのではという意見もあるようです。

浅沼理事：これは高い方を買って故障やメンテナンスも高くなるのでしょうか。

野口理事：光源としては高くなります。

浅沼理事：そんなに切れるようなものではないですよ。

野口理事：今のプロジェクターは替えたことはありません。

工藤理事：これはハロゲンですか。

野口理事：LEDではないです。

葛西副会長：採決をとります。5,000ルーメンがよろしい方、挙手をお願いします。2名。4,000ルーメンがよろしい方、賛成多数で4,000ルーメンを購入することが承認された。

4) 新入退会に関する件

2月の新入会等について審議した。

新入会 8名、転入 5名、転出 1名、退会 10名

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

地区質問、意見に関する事項

・特になし

連絡事項

1) 総務委員会

・本年度の事業報告用のフォーマットですが、各地区に中間監査時のものを添付致しましたので、そちらに追記して期末監査用の年度末事業報告として3月24日の専門部委

員会までに総務委員会へ提出してください。よろしくお願い致します。

・日本診療放射線技師会より給料動向に関する調査依頼がきています。調査の母数が重要となりますので、皆さまご協力お願い致します。

2) 編集委員会

・本年度、印象記を書いていただいた方への謝礼となりますQUOカードを理事会終了後にお渡ししますのでよろしくお願い致します。

3) 厚生調査委員会

・各地区の医療施設の住所や名称など（データベース）のメンテナンスを皆さまにお願いしましたが、できできれば早めにご返信お願い致します。変更が無くてもご返信お願い致します。

4) 災害対策委員会

・3月12日に緊急被ばく医療講習会を開催致します。まだ、席に余りがありますので参加、協力お願い致します。

5) 第6地区

・3月5日に中央医療技術専門学校にて、日暮里ワンコインセミナーとの合同開催で第6地区の研修会を開催致します。新しい校舎の3階を使用して16:00から開始致します。皆さまの参加、協力よろしくお願い致します。

浅沼理事：学校での研修会開催なので、会誌が若干残っていますので学生たちにぜひ、お持ちいただき技師会の広報活動をよろしくお願い致します。

岡部地区委員長：学生や非会員の方も参加登録されますので、有用に活用したいと思います。

その他

篠原会長：来年度の各支部、各地区の体制について確認させていただきたい。委員長が交代される地区は、今月の専門部委員会の資料から新しい地区委員長にも配信したいと思いますので、早めにアドレスなどの情報を総務委員会まで連絡してください。

各支部長には、東京都診療放射線技師会の理事に立候補していただきたいと思っていますので、早急に決定していただくようお願い致します。

今後の予定

事業予定表のエクセルシートを逐次更新しておりますので、最新のものを確認して下さい。事業申請等状況を確認していただき、石田総務委員長まで連絡をお願いします。

以上

学術講演会・研修会等の開催予定

日時、会場等詳細につきましては、会誌でご案内しますので必ず確認してください。

平成28年度

1. 学術研修会
 - ☆第15回サマーセミナー 平成28年 8 月
 - 第19回メディカルマネジメント研修会 平成28年11月
 - ☆第15回ウインターセミナー 平成29年 1 月
2. きめこまかな生涯教育

第57回きめこまかな生涯教育	平成28年 5 月28日(土)
第58回きめこまかな生涯教育	平成28年10月
第59回きめこまかな生涯教育	平成29年 2 月
- ☆3. 日暮里塾ワンコインセミナー

第56回日暮里塾ワンコインセミナー (フレッシュャーズセミナー合同開催)	平成28年 5 月29日(日)
第57回日暮里塾ワンコインセミナー (フレッシュャーズセミナー合同開催)	平成28年 6 月12日(日)
- ☆4. 第14回ペイシェントケア学術大会 平成28年 6 月26日(日)
- ☆5. 第16回東放技・東京部会合同学術講演会 平成28年 9 月
6. 集中講習会
 - 第 9 回MR I 集中講習会 平成29年 2 月
- ☆7. 支部研修会

多摩支部研修会	平成28年 5 月17日(火)
城東・城西・城南・城北支部研修会	
8. 地区研修会
9. 特別委員会研修会
 - 災害対策委員会研修会
10. 地球環境保全活動

クリーンデー (中央区内一斉清掃日)	平成28年 5 月29日(日)
荒川河川敷清掃活動	
日暮里駅前清掃活動	
富津海岸清掃活動	

※公益社団法人東京都診療放射線技師会 第67回定期総会 平成28年 6 月26日(日)

関連団体

平成28年度第 1 回業務拡大に伴う統一講習会	平成28年 5 月 7 日(土)～ 8 日(日)
超音波画像研修会 腹部エコーの寺子屋	平成28年 5 月11日(水)～ 9 月 3 日(土)
平成28年度関東甲信越診療放射線技師学術大会	平成28年 5 月14日(土)～15日(日)
平成28年度フレッシュャーズセミナー合同開催 (第56回日暮里塾ワンコインセミナー合同開催)	平成28年 5 月29日(日)
平成28年度フレッシュャーズセミナー合同開催 (第57回日暮里塾ワンコインセミナー合同開催)	平成28年 6 月12日(日)
第33回中央医療技術専門学校 同窓会総会・中央放射線学会	平成28年 6 月25日(土)
平成28年度第 2 回業務拡大に伴う統一講習会	平成28年 7 月17日(日)～18日(月)

☆印は新卒かつ新入会 無料招待企画です。

(新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう)

公益社団法人 東京都診療放射線技師会 研修会等申込書

研修会名	第 回		
開催日	平成 年 月 日() ~ 月 日()		
会員/非会員 (必須)	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 一般 ※ 日放技会員番号(必須) [] <input type="checkbox"/> 新卒かつ新入会の方はチェック		
所属地区	第 地区 または 東京都以外 [] 県		
ふりがな			
氏 名			
性 別	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性		
連絡先	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 施設 ⇒ 施設名 []		
	TEL (必須)		
	FAX		
	メール (PCアドレス)		
備 考			

FAX 03-3806-7724
公益社団法人 東京都診療放射線技師会 事務所

診療放射線学科専任教員募集

東京電子専門学校

医療・コンピュータ・電子の総合学園、創立70年の伝統と4省認定校

募集対象者：診療放射線技師（臨床実務経験5年以上）、教育経験あればなお可

募集人員：若干名

学 校 名：東京電子専門学校

住 所：〒170-8418 東京都豊島区東池袋3丁目6番1号

待 遇：経歴、資格、前給等を考慮して本校規定により優遇

賞与（昨年度実績5.45月）、交通費支給

勤務・休日：9:00～17:00（実働7時間）、週休2日（土日祭休）休出は代休有、半日有給制度有

社 会 保 険：社会保険完備（私学共済）

宿舍の有無：なし

応募方法：履歴書（写）、職務経歴書、資格者証のコピー（必要なもののみ）、通勤可能な方、担当できる教科（可能であればお知らせください）

担 当 者：脇坂 哲夫 E-mail : saiyo@tokyo-ec.ac.jp

TEL : 03 (3982) 3131 (大代表) FAX : 03 (3980) 6404

JMB 医療スタッフ随時募集中!!

診療放射線技師・看護師・保健師・臨床検査技師・薬剤師・歯科衛生士・管理栄養士

当社は、今迄数多くの病院・医療機関等より要請を承っております。

勤務の内容や時間帯、単発的なアルバイトや転職など、皆さまのご希望に合わせてお仕事をご紹介します。

医療スタッフを随時募集しております。ご友人などのご紹介も随時受けつけております。

★まずはお気軽にご連絡下さい。詳しくご説明させていただきます。

★登録・紹介料は不要です。

★受付時間 平 日 9 : 0 0 ～ 1 7 : 3 0

土曜日 9 : 0 0 ～ 1 3 : 0 0

（日曜日・祝祭日休み）

株式会社ジャパン・メディカル・ブランチ

フリーダイヤル 0 1 2 0 - 0 8 - 5 8 0 1

〒134-0088 東京都江戸川区西葛西6丁目17番5号 TEL : 03-3869-5801

URL : <http://www.jmb88.co.jp> FAX : 03-3869-5802 E-mail : info@jmb88.co.jp

一般労働者派遣事業許可 般13-301371 有料職業紹介事業許可 13-ユ-130023

Postscript

➤ の3月のJRダイヤ改正により北海道新幹線が開業し、それに合わせ最後まで残っていたブルートレイン「カシオペア」の運転も終了になりました。

「うえの～ うえの～ うえの～ 長らくのご乗車お疲れさまでした。終着駅上野です。」このアナウンスを聞くこともめっきり少なくなりました。東北・信越・北陸方面からの上京者には懐かしいアナウンスです。長距離を走る在来線の列車も本数が減りました。私事です。就職試験を受けに新潟から出てきたときは、まだ在来線の特急「とき」に乗り4時間掛かっていました。車窓から移り変わる風景や空模様を見ながら、列車到着後の世界へ思いを馳せました。赤羽を過ぎると都会の街並みに変わり「ああ・・・東京に来たんだなあ～」と思ったものです。

新幹線が北へ西へと延伸し、どんどんと移動が便利になり効率よく仕事が進み、レジャーが楽しめるようになりました。しかし速いが故に車窓を楽しむゆとりがなくなり、トンネルが多い故に外が見えなくなりました。寂しいことです。

私たちの仕事でも自動化効率化が進みました。HISやRISから撮影装置へ患者データを送れば、撮影部位と

撮影条件が自動展開する昨今です。それ自体は迅速な検査実施、被ばく低減に繋がりが良いことでしょう。しかし効率的な業務遂行のなか、目の前の患者さんとのコミュニケーションが疎かになることはないでしょうか。車窓からの風景のなかに人間は生きているものと思います。

yamato



■ 広告掲載社

コニカミノルタジャパン(株)
(株)ジャパン・メディカル・プランチ
東京電子専門学校
東芝メディカルシステムズ(株)
(株)日立メディコ
富士フイルムメディカル(株)
富士フイルムRIファーマ(株)
(株)森山X線用品

東京放射線 第63巻 第5号

平成28年5月6日 印刷(毎月1回1日発行)

平成28年5月11日 発行

発行所 東京都荒川区西日暮里二丁目22番1 ステーションプラザタワー505号

〒116-0013 公益社団法人 東京都診療放射線技師会

発行人 公益社団法人 東京都診療放射線技師会

会長 篠原 健一

編集代表 浅沼 雅康

振替口座 00190-0-112644

電話 東京 (03) 3806-7724 <http://www.tart.jp/>

事務所 執務時間 月～金 9:30～17:00

案内 ただし土曜・日曜・祝日および12月29日～1月4日までは執務いたしません

電話・FAX (03) 3806-7724

編集スタッフ

浅沼雅康

内藤哲也

岩井譜憲

森 美加

中谷 麗

柴山豊喜

平田充弘

高橋克行

田沼征一